



AutoConnect™ ミッドマウントモア 54D/60D (輸出)



取扱説明書

AutoConnect™ ミッドマウントモア
54D / 60D

OMTR112129 J0 版 (JAPANESE)

John Deere Augusta Works

輸出版
Printed in U.S.A.



概要

序文

John Deere 製品をご購入いただきありがとうございます。

このマニュアルを注意深く読んで、本機の正しい運転方法とメンテナンス方法を学習してください。 そうでないと、けがや機器の損傷を招く恐れがあります。 このマニュアルと機械上の安全標示ラベルは、他の言語でも入手可能です。(注文するには John Deere 取扱店に問い合わせてください。)

このマニュアルは機械の常備部品と見なし、機械を売却する場合は一緒に引き渡してください。

このマニュアルでは、メートル法、および対応するヤード・ポンド法の両方で寸法を記載しています。 正しい交換部品と留め具のみを使用してください。 メートル表記またはインチ表記の留め具には、特定のメートル表記またはインチ表記のレンチが必要になる場合があります。

「右側」と「左側」は、前進している機械またはインブルメントが進行方向に向かった状態で判断します。

製品識別番号 (P.I.N.) を「仕様」セクションまたは識別番号のセクションに記入してください。 すべての数字を正確に記入しておくと、盗難時に機械を追跡するために役立

ちます。 この番号は取扱店で部品を注文する際にも必要になります。 識別番号は機械とは別に安全な場所に保管してください。

保証は、このマニュアルの説明通りに装置の操作・メンテナンスを実行しているお客様に対して、John Deere サポートプログラムの一部として提供されています。 保証に関しては、お客様が取扱店から受け取った保証証明書または納品書で説明されています。

この保証は、保証期間内に欠陥が確認された製品は、John Deere 社によって支援されることを保証しています。 いくつかの状況において John Deere 社は、製品が保証期間を過ぎていても頻繁にお客様に無料で現場改善を提供しています。 装置が悪用されたり、元の工場出荷時の仕様を超えた性能改造されたりした場合、この保証は無効となり、現場改善も拒否されます。 燃料供給量を規格以上に設定したか、何かしら機械に過剰に動力供給するとそのような動作になります。

この機械の元々の所有者でないお客様は、このユニットのシリアルナンバーを John Deere 社の販売店に伝えてください。 これにより、John Deere 社は製品の問題や改良についてお客様に迅速に通知できます。

DX,IFC10A-40-03APR09-1/1

目次

	ページ		ページ
製品識別		取り外しと保管	
製品の互換性	00-1	モアの取り外し	40-1
識別番号の記録	00-1	モアの保管	40-2
安全ラベル		整備	
安全標示ラベルの交換	05-1	整備間隔	45-1
安全ラベル	05-1	グリース	45-1
安全		ギアオイル	45-1
安全情報を認識	10-1	モアの潤滑	45-1
シグナルワードについて	10-1	ギヤボックスの整備	45-2
安全上の注意事項の順守	10-1	モアベルトの整備	45-2
緊急事態に対する準備	10-2	モアの刃の曲がりの点検	45-3
保護服の着用	10-2	モアの刃の取り外しと取り付け	45-4
騒音対策	10-2	刃の研磨	45-5
トレーニング	10-2	刃のバランス調整	45-5
準備	10-3	ホイールの交換	45-5
作業	10-3	シープの交換	45-6
メンテナンスと保管	10-4	トラブルシューティング	
芝刈りエリアの確認	10-4	トラブルシューティング表の使用	50-1
機械の安全な駐車	10-4	モアデッキのトラブルシューティング	50-1
回転中のブレードは危険です。	10-5	モアデッキの接続のトラブルシューティング	50-2
後退時の事故の回避	10-5	仕様	
子供を危険から保護する	10-5	モアデッキの仕様	60-1
回転しているドライブラインに近づかない	10-6	整備のお問い合わせ	
転倒の防止	10-6	整備マニュアル	65-1
アタッチメントの安全な保管	10-6	部品	65-1
組み立て		整備部品のオンライン注文	65-1
必要な装置	15-1	高品質な整備で John Deere 製品の高い品質を維持	65-1
ホイールの取り付け	15-1		
排出シュートの取り付け	15-1		
取り付け			
モアの取り付け	25-1		
モアリフト用油圧ホースの接続	25-4		
調整			
機械の準備	30-1		
モアレベルの調整 (側方)	30-1		
モアレベルの調整 (前後)	30-2		
デッキ高さの調整	30-5		
モアホイールの調整	30-7		
操作			
モアの上昇と下降	35-1		
刈取り高さの設定	35-1		
モアの接続	35-2		
モアの詰まりの除去	35-2		
機械に取り付けた状態でのモアの輸送	35-2		
トレーラーによる機械の輸送	35-3		

本文書は翻訳版です。このマニュアルに掲載の全ての情報、画像、仕様は、発行時の情報に基づいています。予告なしに変更されることがあります。

COPYRIGHT © 2020
DEERE & COMPANY
Moline, Illinois
All rights reserved.
A John Deere ILLUSTRATION™ Manual
Previous Editions
Copyright © 2017, 2018, 2019

製品識別

製品の互換性

54D/60D AutoConnect モアは、次のコンパクトユーティリティトラクターモデルで使用するよう設計されています：

1023E、1025R、1026R シリアル番号 (LL100001～)

2025R、2026R シリアル番号 (HH100001～)

モアを操作する前に、次の装置を機械に取り付ける必要があります。John Deere 取扱店にお問い合わせください。

- モアリフトキット
- 独立油圧リフトキット (オプション)

UP00731,0000A12-40-09JAN20-1/1

識別番号の記録

AutoConnect モア

1023E、1025R、1026R 用モア：

トラクターシリアル番号 (LL100001～)

2025R、2026R 用モア：

トラクターシリアル番号 (HL100001～)

整備に関する情報を認定サービスセンターに問い合わせる必要がある場合は、必ず製品のモデルとシリアル番号を用意してください。

モアデッキのモデルおよびシリアル番号を確認し、情報を以下の空欄に記録してください。

購入日：

販売店名：

販売店電話番号：

製品シリアル番号：

UP00731,0000A11-40-09JAN20-1/1

安全ラベル

安全標示ラベルの交換

安全標示ラベルが足りない場合は補充し、状態の悪いラベルは交換してください。適切な安全標示ラベルの位置については、このオペレータマニュアルを参照してください。

販売業者から供給される部品については、このオペレータマニュアルに転記されていない追加の安全情報が存在する可能性があります。



TS201-UN-15APR13

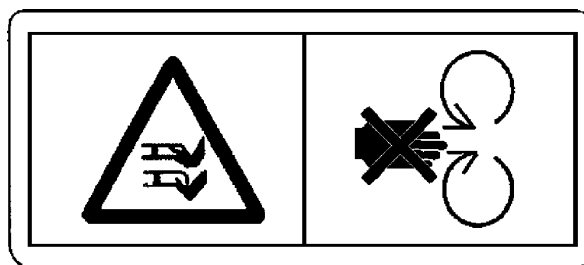
DX,SIGNS-40-27NOV12-1/1

安全ラベル

危険

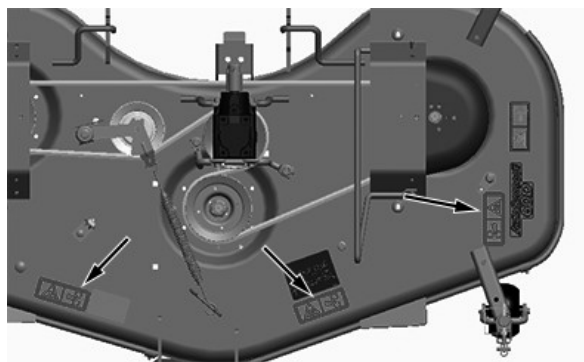
回転しているブレード

エンジン運転中、モアの下または中に手足を入れないでください。



MX1009109-UN-21SEP13

安全ラベル - M118041



LV27213-UN-06JAN17

60 モアデッキ、54 も同様

次のページへ

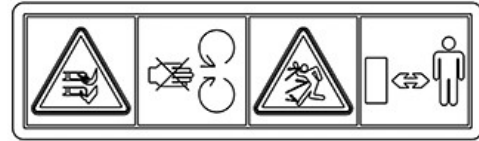
UP00731,0000122-40-09JAN17-1/4

危険

回転するブレードや飛ばされた物によるけがを防止するために、以下の注意事項に従ってください。

回転しているブレードに手足を近づけないでください。

人との安全な距離を保ってください。排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けずにモアを操作しないでください。



安全ラベル - M138631



60 モアデッキ、54 も同様

UP00731,0000122-40-09JAN17-2/4

LV25389—UN—17MAY16

LV27158—UN—04JAN17

危険

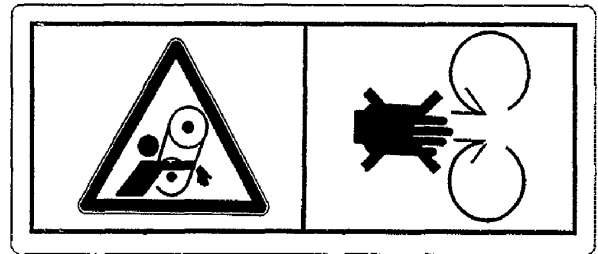
回転しているブレード

エンジン運転中、モアの下または中に手足を入れないでください。

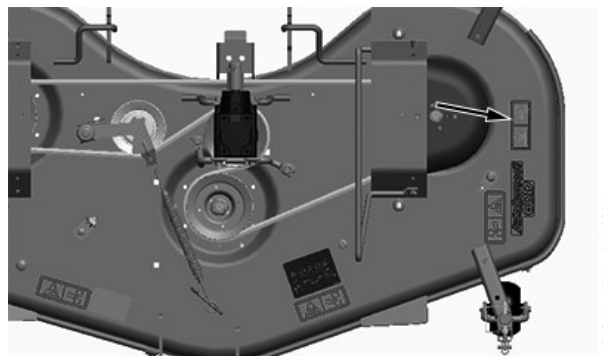
飛ばされる物体

刈り取り作業を行う前に、刃で飛ばされる可能性のある物体を除去します。

排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けずにモアを操作しないでください。



安全ラベル - M136436



60 モアデッキ、54 も同様

UP00731,0000122-40-09JAN17-3/4

MX1009107—UN—21SEP13

LV27214—UN—06JAN17

次のページへ

危険

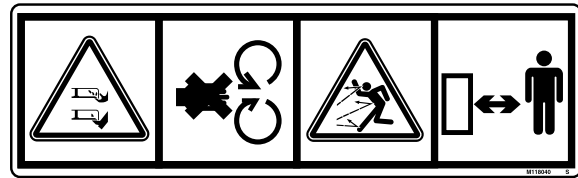
回転しているブレード

エンジン運転中、モアの下または中に手足を入れないでください。

飛ばされる物体

刈り取り作業を行う前に、刃で飛ばされる可能性のある物体を除去します。

排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けずにモアを操作しないでください。



LV18938—UN—28AUG13

安全ラベル - M118040



LV27152—UN—04JAN17

60 モアデッキ、54 も同様

UP00731,0000122-40-09JAN17-4/4

安全

安全情報を認識

これは安全警告のマークです。機械上またはこのマニュアル内でこのマークを目にした場合は、作業者の怪我の可能性に注意してください。

推奨されている注意事項と安全操作の慣行に従ってください。



T81389—UN—2&JUN13

DX,ALERT-40-29SEP98-1/1

シグナルワードについて

危険：シグナルワード「危険」は、回避しなかった場合、人が死亡または重傷を負う危険な状況を示しています。

警告：シグナルワード「警告」は、回避しなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険な状況を示しています。

注意：シグナルワード「注意」は、回避しなかった場合、人が軽度または中程度の傷害を負う可能性がある危険な状況を示しています。「注意」は、人が傷害を負う可能性がある事象に関連する危険な行為を警戒するためにも使用される場合があります。

シグナルワード「危険」、「警告」、「注意」は安全警告マークと共に使用されます。「危険」は最も重大な危険要素を示します。「危険」または「警告」安全標示ラベルは、特定の危険要素の近くにありま

す。「注意」安全標示ラベルに記載されています。「注意」はこのマニュアルに記載されている安全上の注意事項への注意も促しています。



TS187—40—20JUN12

DX,SIGNAL-40-05OCT16-1/1

安全上の注意事項の順守

このマニュアルおよび機械の安全標示ラベルに記載されている安全上の注意事項をすべて注意深く読んでください。安全標識を良好な状態に保ってください。安全標識が足りない場合は補充し、破損しているものは交換してください。装置の新しい構成部品と修理部品に、最新の安全標示ラベルが付いているか確認してください。交換用の安全標示ラベルは John Deere 取扱店から入手できます。

サプライヤから供給される部品については、この取扱説明書に記載されていない追加の安全情報が存在する可能性があります。

適切な機械の操作方法とコントロールの使用方法を習得してください。説明なしで他の人に操作させないでください。

機械を適切な作動状態に保ってください。許可なく機械を改造すると、機能や安全性を損なう可能性があり、機械寿命に影響を及ぼすことがあります。

このマニュアルに不明な点があり、サポートが必要な場合は、John Deere 販売店にご連絡ください。



TS201—UN—1&APR13

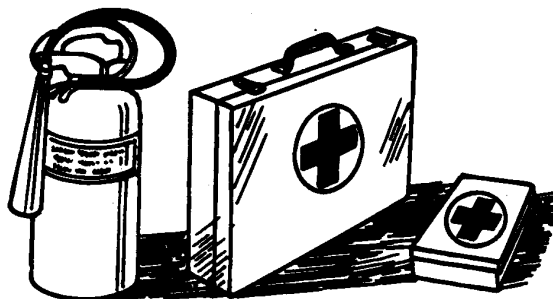
DX,READ-40-16JUN09-1/1

緊急事態に対する準備

火災に備えてください。

救急箱と消火器を手近に置いてください。

医師、救急車サービス、病院、消防署の緊急番号を電話の近くに備えてください。



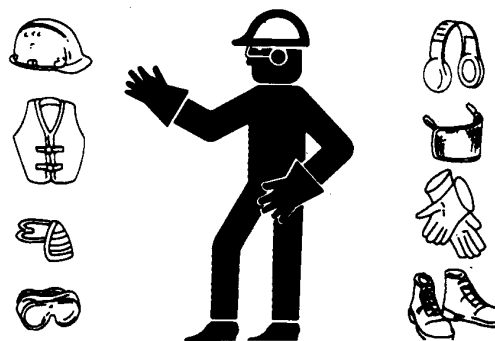
TS291—UN—15APR13

DX,FIRE2-40-03MAR93-1/1

保護服の着用

ぴったりした衣類と作業に適した安全具を着用してください。

機械の安全な操作のために、オペレーターは細心の注意を払う必要があります。機械の操作中にラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。



TS206—UN—15APR13

DX,WEAR2-40-03MAR93-1/1

騒音対策

機械構成、機械の状態とメンテナンスレベル、地面、操作環境、デューティサイクル、環境騒音、およびアタッチメントなど、騒音レベル範囲に影響を与えるさまざまな変動要素があります。

大きな騒音への暴露は、聴力の障害や損失を引き起こす可能性があります。

必ず聴覚保護具を着用してください。好ましくない不快な騒音から保護するため、耳あてや耳栓などの適切な聴覚保護具を着用してください。



TS207—UN—23AUG88

DX,NOISE-40-03OCT17-1/1

トレーニング

- 説明をよくお読みください。機械のコントロール類と正しい使い方を習得してください。
- 絶対に子供や説明に習熟していない人に芝用モアの使用を許可しないでください。国の規則によりオペレータの年齢が制限されている場合があります。

- 特に子供などの人やペットが近くにいる場合は、絶対に芝刈りを行わないでください。
- 他の人やその所有物への事故または危険に対しては、オペレータあるいは使用者が責任を負うことを念頭に置いてください。
- 他の人を同乗させないでください。

AP43109,0000288-40-16APR13-1/1

準備

- 芝刈り中は、必ず厚手の靴と長ズボンを着用してください。裸足やサンダル履きで装置を操作しないでください。
- 機器を使用する場所を十分に点検し、機械により弾き飛ばされる可能性のある物体はすべて取り除いてください。
- 使用前に、必ずブレード、ブレードボルト、カッター

アセンブリが摩耗または損傷していないことを目視点検してください。摩耗または損傷したブレードおよびボルトは、バランスを保つためにセットで交換してください。

- マルチブレードの機械の場合は、1つのブレードが回転することにより他のブレードも回転するので注意してください。

AP43109,0000289-40-15APR13-1/1

作業

- 危険な一酸化炭素が溜りやすい狭い空間でエンジンを動作させないでください。
- 刈り作業は、日中または十分な照明の下でのみ行ってください。
- エンジンを始動させる前に、すべてのブレード付属装置のクラッチ接続を外してニュートラルに切り替えてください。
- 傾斜地には常に危険が伴う点に留意してください。芝の生えた傾斜地の走行では、特に注意する必要があります。横転しないよう、以下に従ってください。
 - ： 傾斜面を横断して芝刈りを行わないでください (機械がその目的のために設計されている場合を除く)。
- 芝以外の地面を横切の場合は事前にブレードの回転を止めてください。
- 絶対に刈り取った物を周辺の人に向かって排出させないでください。また、作業中に機械の近くに人を近づけないでください。
- ガードに不良がある、あるいは安全装置が所定の位置に付いていない機械は絶対に操作しないでください。
- エンジンガバナーの設定を変更したり、エンジン回転数を上げすぎたりしないでください。過度の回転数でエンジンを運転すると、けがの危険性が高くなります。
- オペレータ位置から離れる前に：
 - ： アタッチメントの駆動装置を解除して、下降させます。
 - ： ニュートラルに変更してパーキングブレーキをかけます。
 - ： エンジンを停止し、キーを抜きます。
- アタッチメントの駆動装置を解除して、エンジンを停止し、スパークプラグワイヤの接続を外してイグニッションキーを抜きます。

- ： シュートの障害物を除去する前に
- ： 機械で点検、清掃、または作業を行う前に
- ： 異物に当たった後。装置の再始動および操作を行う前に、機械に損傷がないか点検し、修理します。
- ： 機械の異常振動が始まった場合 (すぐに点検してください)。

- 運搬時または非使用時には、付属装置の駆動装置を外してください。
- 以下の場合には、エンジンを停止させて付属装置への駆動装置を解除します。
 - ： 燃料を補充する前。
 - ： グラスキャッチャを取り外す前。
 - ： 高さ調整を行う前 (オペレータ位置から調整を行える場合を除く)。
- ランアウト中はスロットル設定を減らします。エンジンにシャットオフバルブが装備されている場合は芝刈りの終わりに燃料をオフにします。
- 操作する前に機械を点検してください。損傷、摩耗、または損失した部品を修理あるいは交換してください。運転する前に必要な調整を行ってください。
- 排出シュートなしで、またはグラスキャッチャ全体を取り付けずに芝刈り作業を行わないでください。グラスキャッチャを使用している場合を除き、絶対に排出デフレクタを上昇させて、取り外して、または変更して操作しないでください。
- 作業エリアに人が入ってきた場合は機械を停止してください。
- 機械のメーカーが認可しているアクセサリとアタッチメントのみを使用してください。アクセサリやアタッチメントを取り付ける際は、安全ラベルが見えるように取り付けてください。
- ブレードの作動中は、絶対にモアのデッキを上げないでください。

AP43109,000028A-40-18APR13-1/1

メンテナンスと保管

- すべてのナット、ボルト、ねじを締めて、装置が安全に機能する状態であることを確認してください。
- タンクに燃料が残った装置を、蒸発ガスが裸火や火花に達する可能性がある建物内に保管しないでください。
- 囲いの中に保管する前にエンジンが冷めるのを待ってください。
- 火災の危険を減らすために、エンジン、マフラー、バッテリーコンパートメント、燃料保管場所に草、葉、余分なグリースを近づけないでください。
- グラスキャッチャに摩耗や劣化がないか頻繁に点検してください。
- 安全のため、摩耗または損傷した部品は交換してください。
- 燃料タンクを抜き取る必要がある場合は、屋外で行ってください。
- マルチブレードの機械では、1つのブレードが回転すると、他のブレードも回転する可能性があることに注意してください。
- 機械を駐車または保管したり、機械から人が離れるときは、切断装置を下げてください(確実な機械式ロックが使用されている場合を除く)。
- 必要な場合は、ジャッキスタンドを使用するか、整備用のラッチをロックして部品を支持してください。整備

備作業で持ち上げる必要のある機械部品はしっかりと支持してください。

- 機械またはアタッチメントを整備する前に、油圧部品やスプリングなど、エネルギーが残っている部品から圧力を慎重に解放してください。
- アタッチメントまたはカuttingユニットを地面または機械的ストッパーまで下ろし、油圧制御レバーを前後に動かして油圧を解放してください。
- 修理を行う前に、バッテリーの接続を外すか、スパークプラグ(ガソリンエンジンの場合)を取り外してください。最初にマイナス端子、次にプラス端子の順に接続を外してください。接続する場合は、最初にプラス端子、次にマイナス端子の順に接続してください。
- ブレードを点検するときは十分注意してください。ブレードを整備するときは、ブレードを覆うか、手袋を着用し、十分注意してください。ブレードのみを交換してください。絶対にブレードをまっすぐにしたり、溶接したりしないでください。
- 可動部品に手、脚、着衣、装飾品、長い髪を近づけないでください。可能な場合は、エンジンを運転して調整を行わないでください。
- 十分に換気され、開放された場所で、火花や炎から離してバッテリーを充電してください。バッテリーに充電器を接続したり、切断したりする前に充電器をコンセントから抜いてください。保護服を着用し、絶縁した工具を使用してください。

AP43109,000028B-40-15APR13-1/1

芝刈りエリアの確認

- 引き倒される可能性がある物を芝刈りエリアから除去します。芝刈りエリアへの人やペットの立入りを禁止します。
- 低く垂れ下がっている枝や同様の障害物でオペレータがけがをしたり、芝刈り作業が中断する可能性があります。芝刈りの前に、低く垂れ下がっている枝など、可能性のある障害物を確認し、これらの障害物を刈り込むか、取り除きます。
- 芝刈りエリアを調査してください。安全な芝刈りパターンを設定してください。タイヤと路面間で生じる駆動力や安定性が疑われる場所では、芝刈りを行わないでください。



TCAL41689—UN—08APR13

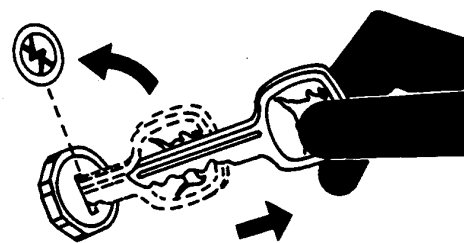
- 芝刈り機を下げ(ただし、動かさないで)、作業エリアのテスト走行を行ってください。でこぼこの地面の上を走行するときは、速度を落としてください。

AP43109,000028C-40-15APR13-1/1

機械の安全な駐車

機械で作業をする前に

- すべての装置を地面に降ろします。
- エンジンを停止し、キーを抜いてください。
- バッテリーのアースケーブルの接続を外してください。
- オペレータステーションに「DO NOT OPERATE」(運転禁止) タグを掛けてください。



TS230—UN—24MAY89

DX,PARK-40-04JUN90-1/1

回転中のブレードは危険です。

TCAL43410—UN—15MAR13

重傷事故や死亡事故を回避するために、次の点に注意してください。

- 回転しているブレードにより、腕や脚を切ったり、物が飛ばされる可能性があります。安全上の注意事項に従わない場合、重傷事故や死亡事故が発生する可能性があります。
- エンジン運転中は、モアデッキに手、脚、服を近づけないでください。
- 前進および後退とも、常に細心の注意を払ってください。オペレータが気づく前に、人、特に子供などが芝刈りエリアに急に近づくことがあります。
- 後退する前に、モアブレードやアタッチメントを停止し、機械の下側や後ろに特に子供がいないか慎重に確認してください。



- 後退しながら芝刈りを行わないでください。
- 刈り作業をしていないときは、ブレードを停止します。
- グラスキャッチャを空にする場合やシュートの詰まりを直す場合も含めて、何かの理由で運転席を離れる時は、必ず機械を安全に駐車してください。

UP00731,000009E-40-04SEP13-1/1

後退時の事故の回避

作業機を動かす前に、作業機の進路に人がいないことを確認してください。振り向いて、直接最良の視界を得るようにしてください。後退時に視界が遮られている場合、または狭い場所では合図を出してくれる人を配置してください。

作業機の後ろに人や障害物が存在するかどうかを確認する場合は、カメラだけに頼らないでください。システムはメンテナンス、環境条件、動作範囲など、多くの要因によって制限される可能性があります。

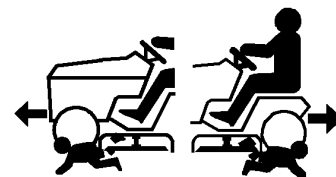


DX,AVOID,BACKOVER,ACCIDENTS-40-30AUG10-1/1

PC10857XW—UN—15APR13

子供を危険から保護する

- 小さな子供は以前だれかに機械に乗せてもらったことがあるため、子供が刈り取り機を遊びと結び付けると、死亡事故や重傷事故が発生する可能性があります。
- 子供はローンモア機と刈り取り作業に魅了されます。子供は回転刃の危険性やオペレータが子供の存在に気付かないことがわかっていません。
- 過去に乗車経験がある子供がもう一度乗りたいと刈り取りエリアに急に現れて、機械に轢き殺される可能性があります。
- 特に、子供が機械の後ろから近づくときなど、オペレータが子供を見落とした場合に子供の重大な事故が発生することがあります。後退する前、および後退中は、モアの刃を停止し、特に子供に注意して機械の下の方と後方をよく確認して下さい。
- 刃が停止している場合でも、絶対に機械やアタッチメントに子供を乗せて運ばないでください。また、カートやトレーラーに子供を乗せて牽引したりしないでください。落ちて重傷を負ったり、機械の安全な操作を妨げたりすることがあります。
- 絶対にRVとして、または子供を楽しませるために機械を使用しないでください。



MXAL41929—UN—18FEB13

- 絶対に子供や訓練を受けていない人に機械の運転を許可しないでください。本機や装置に子供を乗せないよう、オペレータ全員に指示して下さい。
- モアの操作中は、子供を屋内に入れて芝刈りエリアに近づけないようにし、オペレータ以外の責任ある大人の監視下においてください。
- 子供の存在に常に注意してください。子供が同じ場所にじっとしているだろうとは絶対に考えないでください。子供が作業エリアに入った場合は機械を停止してください。
- 見通しの悪い曲がり角、植木の茂み、樹木、その他子供を視界から遮る物体の近くを走行する場合は十分注意して下さい。

OUO1023,0000037-40-21FEB13-1/1

回転しているドライブラインに近づかない

回転しているドライブラインに巻き込まれると、深刻な人身事故を引き起こす可能性があります。

- ぴったりした衣類を着用してください。
- PTO に近づく前に、エンジンを停止し、PTO ドライブラインが停止したことを確認してください。

UP00731,000009A-40-04SEP13-1/1

転倒の防止

TCAL47141—UN—12APR13



- 傾斜地は、重大なけがまたは死亡を招く可能性がある制御不能や転倒事故に関連する重要な要因です。傾斜地で操作する際は、いかなる場合でも厳重な注意が必要となります。
- 機械式前輪駆動 (MFWD) は危険な傾斜地へのアクセスを改善しますが、転倒の可能性が高くなることに注意してください。
- 坂を横切らないで登坂・降坂運転してください。
- 穴、わだち、隆起、石や岩、その他の隠れた物体などに注意してください。不均等な地形では機械が転倒するおそれがあります。背の高い草により障害物が隠れる可能性があります。
- 湿った草の上で芝刈りや機械の運転を行わないでください。タイヤがトラクションを失う可能性があります。ブレーキが適切に機能している場合でも、傾斜地ではタイヤがトラクションを失うことがあります。
- 傾斜地で停車またはシフトする必要がないように低い対地速度を選択してください。
- 傾斜地を下るときは、常に機械のギアを入れてください。下り坂でギアをニュートラルに入れて惰走しないでください。
- 傾斜面では、発進、停車、または旋回を避けます。タイヤのトラクションがなくなった場合は、ブレードの

接続を解除し、斜面をゆっくり真直ぐに降りてください。

- 傾斜面ではすべての動きをゆっくりと徐々に行います。急に速度や方向を変えないでください。機械が横転する可能性があります。
- 断崖、溝、堤防や他の水域付近では機械を運転しないでください。車輪が縁の部分にかかった場合、または縁に落ち込んだ場合には、機械が急に転倒することがあります。機械と危険な場所との間には、安全な距離をあけてください。
- 狭いトレッド設定で高速で運転すると、転倒の危険性が非常に高くなります。
- 傾斜地で運転する場合、またはフロント / リア取り付けのアタッチメントを使用する場合は、安定性を高めるためにホイールウェイトやカウンターウェイトに関するメーカーの推奨事項に従ってください。必要がない場合はウェイトを取り外してください。

UP00731,000009B-40-04SEP13-1/1

アタッチメントの安全な保管

デュアルホイール、ケージホイール、ローダーなどの保管されているアタッチメントは落下して、重傷や死亡事故の原因になることがあります。

落下しないように、アタッチメントや作業機をしっかりと保管してください。保管場所で子供が遊んだり、人が近づいたりしないようにしてください。



TS219—UN—23AUG88

DX,STORE-40-03MAR93-1/1

組み立て

必要な装置

モアを取り付ける前に、次の装置を機械に取り付ける必要があります。注文情報については、John Deere 販売店にお問い合わせください。

- モアリフトキット

- 独立油圧リフトキット (オプション)

⚠ 注意： 機械の部品やアタッチメントは重量があります。コンポーネントやアタッチメントの吊上げ、取り付けまたは取り外しには、正しい耐荷重定格の安全な吊上げ装置を使ってください。

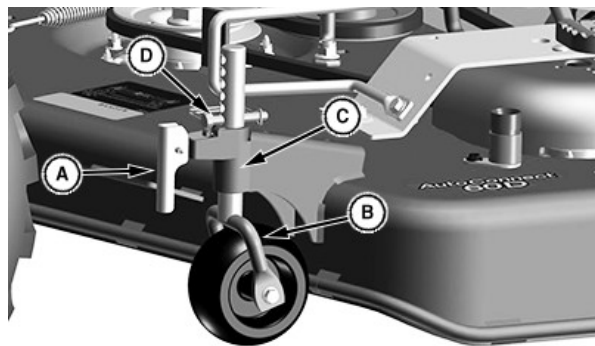
UP00731,000011F-40-03JAN17-1/1

ホイールの取り付け

1. チェーンホイストまたはその他の適切な装置を使用して、梱包からモアを取り出します。
2. ホイールシャフトを上スライドさせてホイールブラケット (B) に通してホイール (A) を取り付けます。
3. ハンドル (C) を押し下げてホイールをロックします。モアをトラクターに取り付ける前にホイールはロック解除位置にある必要があります。
4. スプリングピン (D) を各ホイールシャフトに取り付けます。

A: ホイール
B: ホイールブラケット

C: ハンドル
D: スプリングピン



LV27150—UN—21DEC16

UP00731,0000120-40-21DEC16-1/1

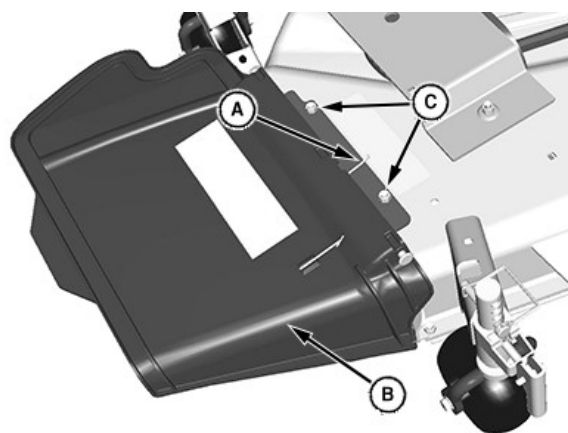
排出シュートの取り付け

排出シュートの取り付け (54D)

1. スプリング (A) の配置が正しいことを確認します。
2. 排出シュートアセンブリ (B) をモアに位置決めして、M8x16 根角ボルト 2 本と M8 ロックナット 2 個 (C) で固定します。

A: スプリング
B: シュートアセンブリ

C: ロックナット (M8)



LV23983—UN—04AUG15

排出シュート (54D)

次のページへ

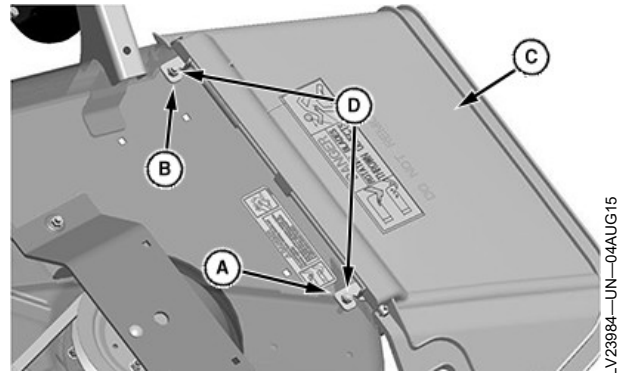
UP00731,000036C-40-28JUL15-1/2

排出シュートの取り付け (60D)

1. リアヒンジ (A) とナットをデッキに取り付けます。締め付けしないでください。
2. 片手でスプリングに力を加えながらフロントヒンジ (B) とナットをデッキに取り付けます。締め付けしないでください。
3. ヒンジが整列しやすいように、ナット (D) を締め付けるときに排出シュートアセンブリ (C) をデッキから引き離します。

A : リアヒンジ
B : フロントヒンジ

C : シュートアセンブリ
D : ナット



排出シュート (60D)

UP00731,000036C-40-28JUL15-2/2

LV23984-UN-04AUG15

取り付け

モアの取り付け

注記： 装備されている場合は、モアデッキを取り付ける前にフロントウェイトを取り外してください。モアデッキを取り付けた後、ウェイトを元の位置に取り付けてください。

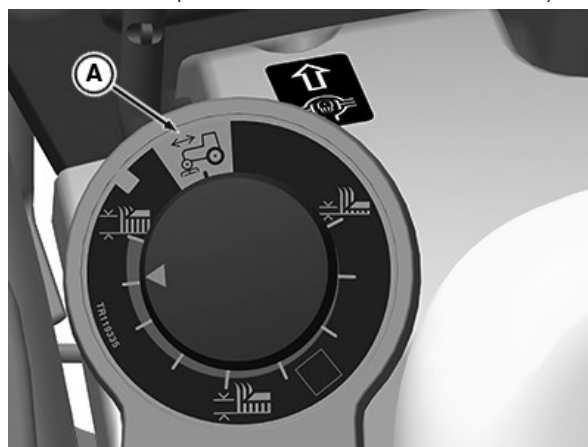
1. モア高さコントロールを取り付け位置 (A) に設定します。

A : 取り付け位置



LVP11309—UN—09SEP20

数値ラベル (1 - ファミリを図示、2 - ファミリも同様)



LVP11152—UN—19AUG20

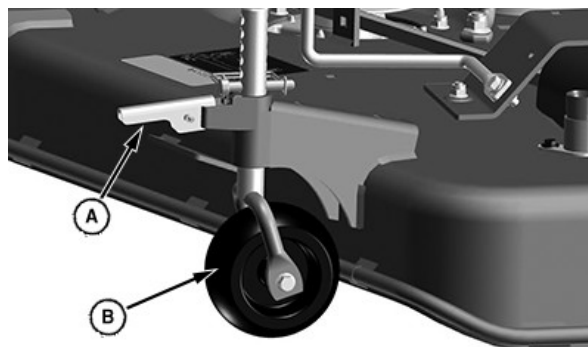
記号ラベル (1 - ファミリを図示、2 - ファミリも同様)

PP71895,0001307-40-16OCT20-1/7

2. ハンドル (A) を上げて、各ゲージホイール (B) のロックを解除します。モアは地面に完全に着きます。
3. モアデッキがしっかりした平らな地面上にあることを確認します。滑らかな面では、トラクターでモアを押すことができます。空気を 20 PSI までタイヤに充填します。

A : ハンドル

B : ホイール



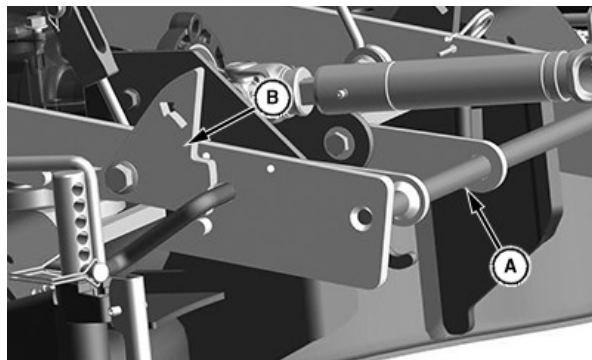
LV27027—UN—09DEC16

次のページへ

PP71895,0001307-40-16OCT20-2/7

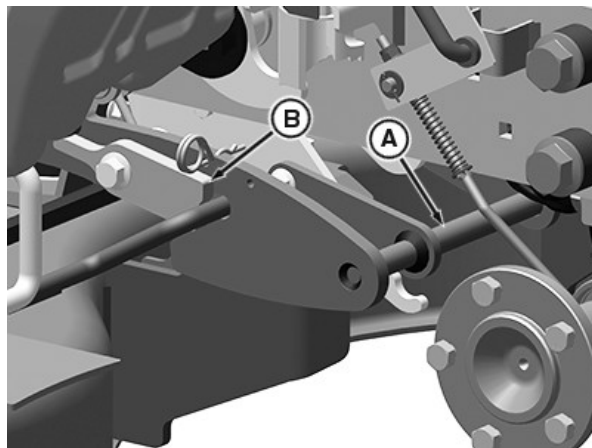
4. 後部ロックアセンブリ (A) がロック位置 (B) にあることを確認します。機械をモアに接続しているときにロックアセンブリは自動的にロック解除され、完全接続後にロックされます。
5. SCV またはロックシャフトレバーコントロールを使用して、モアリフトアームを下降させます。
6. ミッド PTO と駆動軸が自由に回転するように機械の PTO セレクタをリア PTO にシフトして、最小限の抵抗でモアギヤケースを接続します。

A : 後部ロックアセンブリ B : ロック済み



LV27143-UN-16DEC16

後部ロックアセンブリ (MY19 以前)



LVP11520-UN-15OCT20

後部ロックアセンブリ (MY20 以降)

PP71895,0001307-40-16OCT20-3/7

7. 機械をローレンジにしてトラクターの MFWD を接続します。左フロントタイヤの内側をガイドバー (A) に整列させながら、機械をモアの後部に向けてまっすぐ走行させます。
8. 左タイヤの内側をガイドバーに接触させて、トラクターをモアデッキの上に運転します。
9. モアがトラクターの前輪の約 102 mm (4 in) 後方で地面に沿って引かれ始めるまで、トラクターをゆっくりと前進させます。
10. モアデッキが早期に前方に引きずられる場合、またはリフトシステムに固着していることを確認した場合は、トラクターを後退させてもう一度前進させます。モアがまだ正しく取り付けられない場合は、トラクターを停車して駐車ブレーキをロックし、トラクターから降りて問題の原因を特定します。



LV27016-UN-09DEC16

モアデッキ (MY19 以前)、MY20 以降も同様

A : ガイドバー

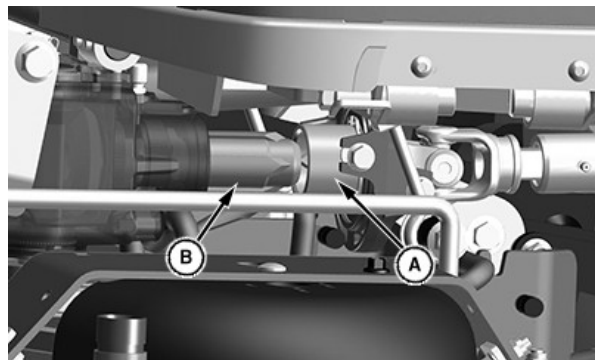
次のページへ

PP71895,0001307-40-16OCT20-4/7

11. PTO カプラー (A) はギヤボックスカプラー (B) と整列します。

A : PTO カプラー

B : ギヤボックスカプラー



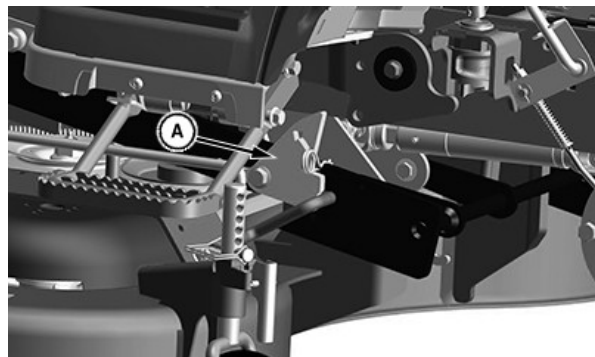
LV27020—UN—09DEC16

PP71895,0001307-40-16OCT20-5/7

12. トラクターから降りて、両側のロック (A) がロック位置に下がっていることを確認します。必要に応じて、モアを後方に引いてロックとカプラーを接続します。フロントリンクが短すぎる場合、最初の取り付け時にモアがロック位置にならないことがあります。

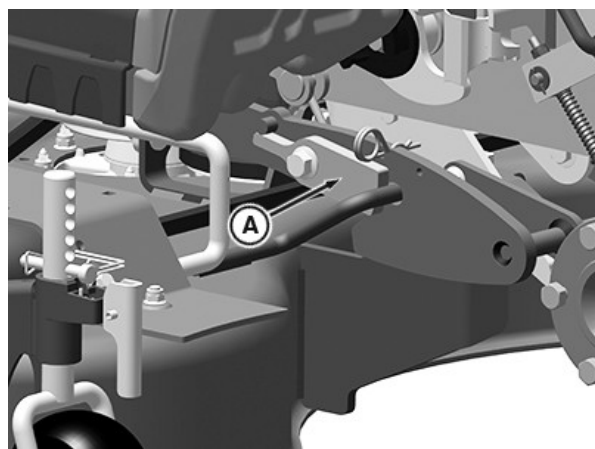
13. コッタピンをロック位置に取り付けます。

A : ロック



LV27019—UN—09DEC16

MY19 以前



LV271521—UN—15OCT20

MY20 以降

次のページへ

PP71895,0001307-40-16OCT20-6/7

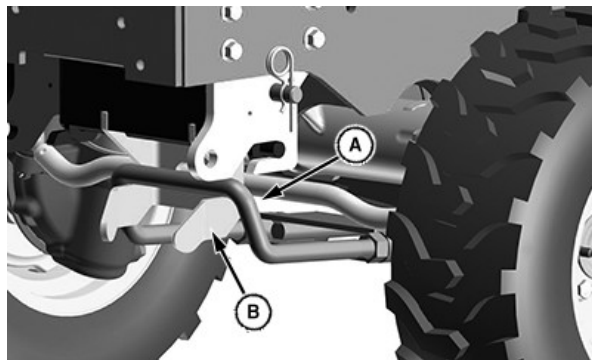
14. フォワードリフトリンク (A) が仕様に従ってハンガー (B) の中にあることを確認します。

仕様

フォワードリフトリンク (A) : 隙間..... 3 mm
0.125 in

15. エンジンを始動してモアをいっぱいの高さまで持ち上げます。
16. ハンドルを押し下げてすべてのゲージホイールをロックし、ロックピンが縦のロッドに完全に密着していることを確認します。

A : フォワードリフトリンク B : ハンガー



フォワードリンク (MY19 以前)、MY20 以降も同様

PP71895,0001307-40-16OCT20-7/7

モアリフト用油圧ホースの接続

SCV 油圧モアリフト用油圧ホースの接続

1. SCV ポートからローダー用 SCV ホースをすべて外します。

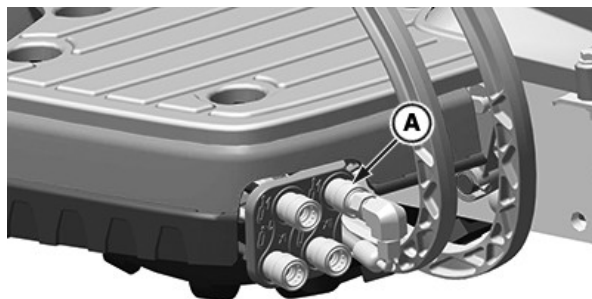
DN39857,000031B-40-16OCT20-1/3

2. 油圧モアリフトホースをポート (A) に接続します。

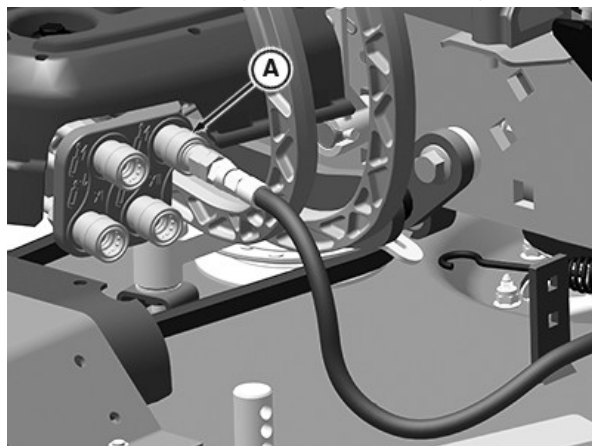
第 3 機能モアリフト用油圧ホースの接続

1. SCV ポートからローダー用 SCV ホースおよび第 3 機能用ホースをすべて外します。

A : ポート



油圧ポート (2 - ファミリのトラクター)



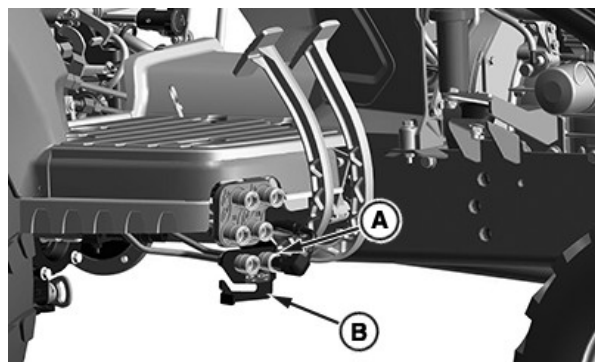
油圧ポート (1 - ファミリのトラクター)

次のページへ

DN39857,000031B-40-16OCT20-2/3

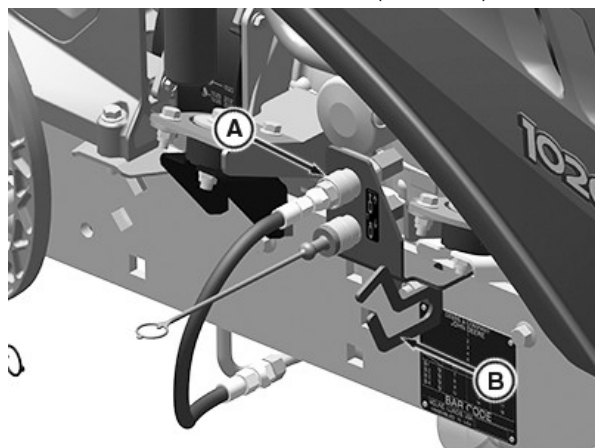
2. 第 3 機能モアリフトホースを SCV ポート (A) に接続します。
3. 第 3 機能リフトホースを使用しない場合は、保管ブラケット (B) に保管します。

A : 第 3 機能モアリフト用ホース B : 保管ブラケット



LV30378—UN—15OCT18

2 - ファミリを示す、1 - ファミリ (MY19 以前) も同様



LVP11540—UN—16OCT20

1 - ファミリ (MY20 以降)

DN39857,000031B-40-16OCT20-3/3

調整

機械の準備

必要な装置：

- モアリフトキット
- 独立油圧リフトキット (オプション)

機械のセットアップ：

1. 機械を安全に駐車します。

2. 機械の取扱説明書の指示に従ってタイヤ空気圧を点検します。
3. 取扱説明書の組み立て手順に従ってモアデッキを組み立てます。

UP00731,0000106-40-21DEC16-1/1

モアレベルの調整 (側方)

1. 機械を平坦な場所に駐車します。

2. 駐車ブレーキをロックします。
3. モアの刃の接続を解除します。

UP00731,000010C-40-16OCT20-1/5

4. モアデッキを上げます。刈取り高さカム (A) の 5 番目の段差 (B) がベルクランク (C) に向くまで刈取り高さコントロールダイヤルを回します。モアデッキをいっぱいまで下ろします。

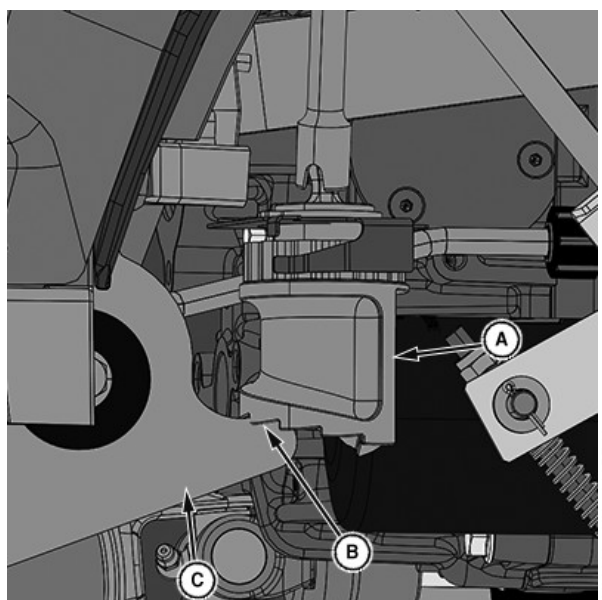
⚠ 注意： 回転しているブレードは危険です。モアの調整や整備の前に：

- エンジンが誤って始動しないように、バッテリーのマイナス (-) ケーブルの接続を外してください。
- モアの刃を取り扱うとき、または刃の近くで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

5. エンジンを停止してキーを抜き、「操作禁止」タグを運転プラットフォームに掛けてください。
6. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。
7. バッテリーのマイナスケーブル (-) の接続を外します。

A : 刈取り高さカム
B : 5 番目の段差

C : ベルクランク

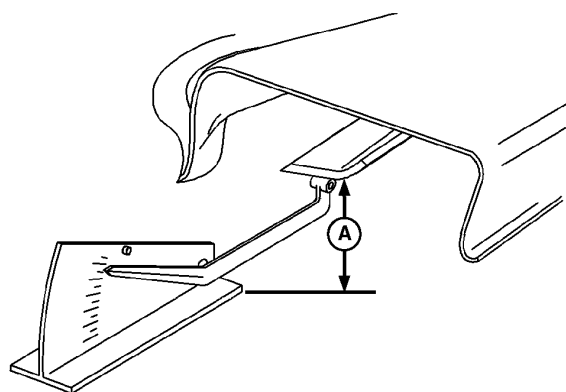


UP00731,000010C-40-16OCT20-2/5

注記： 水平調整中は、モアのホイールを地面に接触させないでください。

8. 外側の刃の各先端から水平な面 (A) までを測定します。

A : 水平な面



レベルゲージの使用

次のページへ

UP00731,000010C-40-16OCT20-3/5

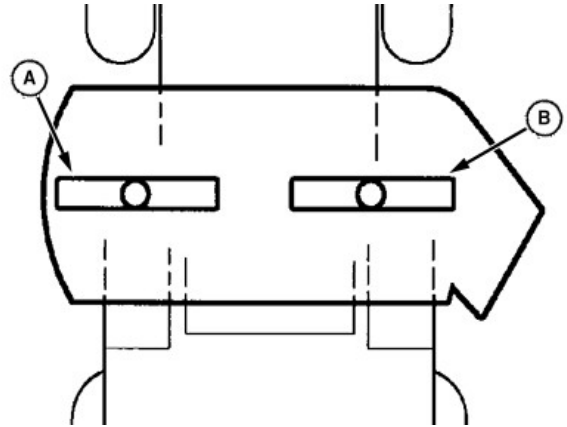
9. 図のように左の刃 (A) を回します。駆動ベルトを保持して、図のように右の刃 (B) を回します。両方の刃で刃の先端から表面までを測定します。両方の測定値の差は仕様未満である必要があります。

仕様

側方：差..... 3 mm
0.125 in

A : 左ブレード

B : 右ブレード



LV24008—UN—04AUG15

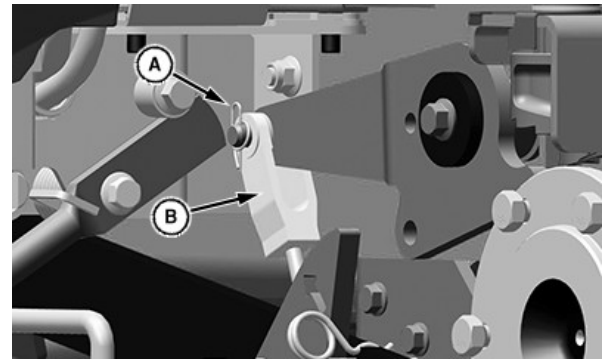
UP00731,000010C-40-16OCT20-4/5

10. 側方のレベルの調整：

- ロックピン (A) を左右の後部ターンバックル (B) から取り外します。
- 必要に応じて一度に 1 つのターンバックルを調整して、刃のレベルを確認します。
- 調整が完了したらロックピンを取り付けます。

A : ロックピン

B : ターンバックル



LV27024—UN—15DEC16

ターンバックル (MY19 以前)、MY20 以降も同様

UP00731,000010C-40-16OCT20-5/5

モアレレベルの調整 (前後)

- 機械を平坦な場所に駐車します。

- 駐車ブレーキをロックします。

- モアレの刃の接続を解除します。

次のページへ

UP00731,0000373-40-14OCT20-1/6

4. モアデッキを上げます。刈取り高さカム (A) の 5 番目の段差 (B) がベルクランク (C) に向くまで刈取り高さコントロールダイヤルを回します。モアデッキをいっぱいまで下ろします。

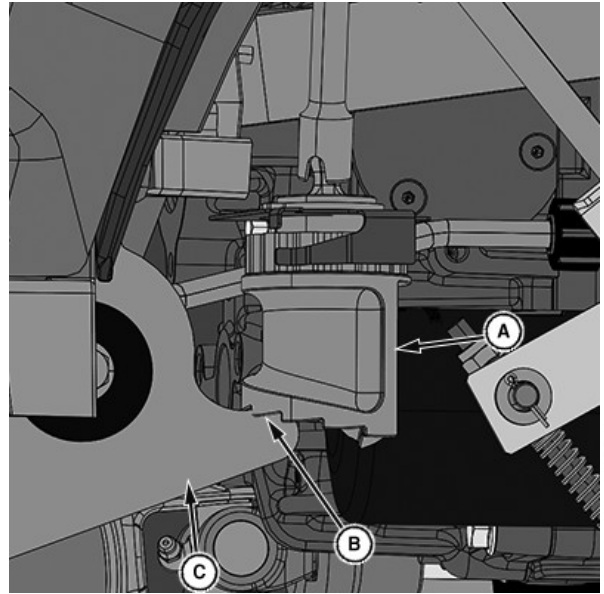
⚠ 注意： 回転しているブレードは危険です。モアの調整や整備の前に：

- エンジンが誤って始動しないように、バッテリーのマイナス (-) ケーブルの接続を外してください。
- モアの刃を取り扱うとき、または刃の近くで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

5. エンジンを停止してキーを抜き、「操作禁止」タグを運転プラットフォームにかけてください。
6. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。
7. バッテリーのマイナスケーブル (-) の接続を外します。

A : 刈取り高さカム
B : 5 番目の段差

C : ベルクランク



UP00731,0000373-40-14OCT20-2/6

注記：モア前部の刃をモア後部の刃よりも低く調整します。

水平調整中は、モアのホイールを地面に接触させないでください。

8. 図のように左の刃 (A) を回します。駆動ベルトを保持して、図のように右の刃 (B) を回します。各刃の両端で、刃の先端から表面までを測定し、仕様と比較します：

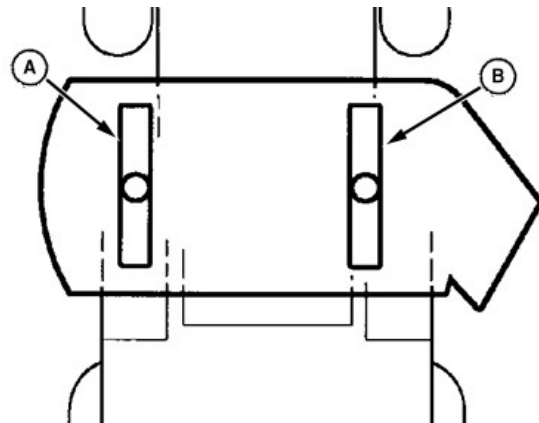
仕様

刃の先端の前後 (前部は下端です)：

高低差..... 3~6 mm
0.125~0.236 in

A : 左ブレード

B : 右ブレード

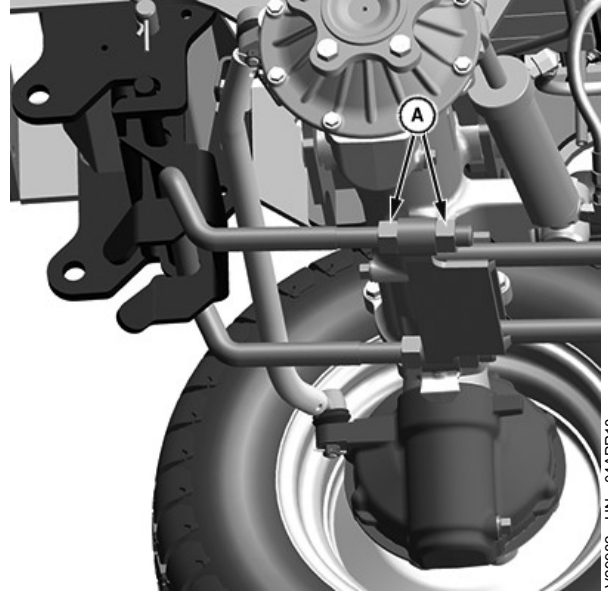


次のページへ

UP00731,0000373-40-14OCT20-3/6

9. 前後の差が仕様内の場合は、ドラフトリンクのナット (A) を締め付けて、手順 12 に進みます。
10. 前後の差が 13 mm (0.50 in) を超えている場合は、ドラフトリンクのナット (A) を緩めます。
 - a. デッキの前部を上げるには、ドラフトリンクを短くします。
 - b. デッキの前部を下げるには、ドラフトリンクを長くします。
 - c. 手順 4 に戻って前後のレベルを測定します。
11. 前後の差が 3 mm (0.125 in) を超え、13 mm (0.50 in) 未満の場合は、ドラフトリンクのナット (A) を締め付けます。

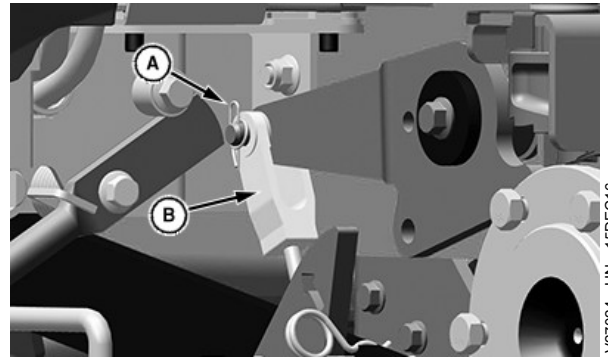
A : ドラフトリンクのナット (4 個使用)



LV29982—UN—04APR18

UP00731,0000373-40-14OCT20-4/6

- a. バッテリーのマイナスケーブルを接続します。
- b. デッキを地面に下ろしてエンジンを停止し、キーを抜きます。
- c. 両方のターンバックル (B) をリフトアームに固定しているロックピン (A) とピボットピンを取り外します。
- d. 両方のターンバックルアセンブリを同じ回数回して短くし、デッキの後部を上げます。
- e. 両方のターンバックルアセンブリを同じ回数回して長くし、デッキの後部を下げます。
- f. 調整が完了したらロックピンを取り付けます。
- g. 手順 4 に戻って前後のレベルを測定します。
12. バッテリーのマイナスケーブルを接続します。
13. デッキを地面に下ろしてエンジンを停止し、キーを抜きます。



LV27024—UN—15DEC16

ターンバックル (MY19 以前)、MY20 以降も同様

A : ロックピン

B : ターンバックル

次のページへ

UP00731,0000373-40-14OCT20-5/6

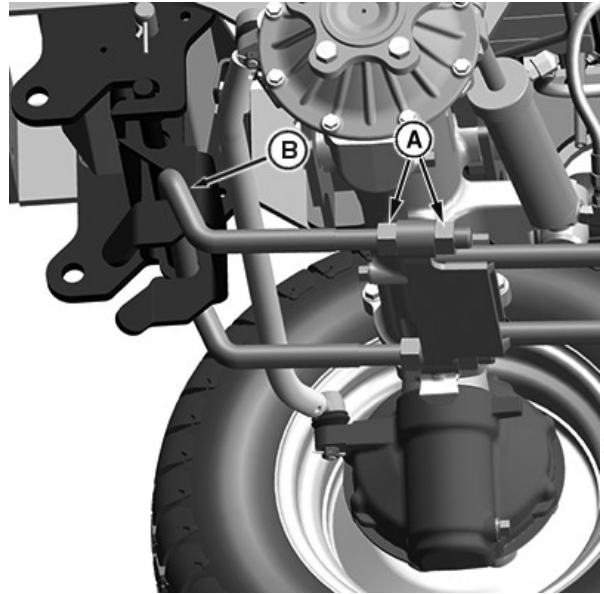
14. ドラフトリンクの隙間 (A) を測定して仕様と比較します。

仕様

ドラフトリンクの隙間 (B) : 距離..... 3 mm
0.125 in

15. ドラフトリンクの隙間が仕様を満たしていない場合は、ドラフトリンクのナット (A) を緩めます。
- ドラフトリンクの隙間を減らすには、ドラフトリンクを短くします。
 - ドラフトリンクの隙間を増やすには、ドラフトリンクを長くします。
 - 手順 4 に戻って前後のレベルを測定します。
16. ドラフトリンクの隙間 (B) が仕様を満たしている場合、前後のレベル調整は完了です。

A : ドラフトリンクのナット (4 B : ドラフトリンクの隙間
個使用)



ドラフトリンク (MY19 以前)、MY20 以降も同様

UP00731,0000373-40-14OCT20-6/6

デッキ高さの調整

1. モアが水平であることを確認します。

次のページへ

UP00731,000010D-40-15OCT20-1/4

2. モアデッキを完全に上げて、モアリフトストップとトラクターフレーム間で、モアストップとトラクターフレームの隙間 (A) を測定します。測定値を仕様と比較します。

仕様

モアストップとトラクターフレーム

間の隙間 (A) : 距離..... 3~13 mm
0.125~0.5 in

3. モアストップとトラクターフレーム間の隙間が仕様を満たしている場合、デッキ調整は完了です。

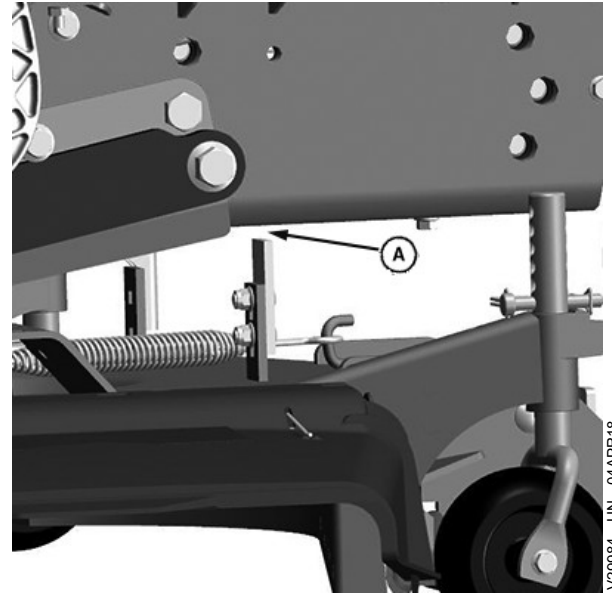
注記 : さらに調整が必要な場合は、モアストップとトラクターフレーム間の隙間を正常に設定した後、デッキの側方および前後の手順を実施します。

モアストップとトラクターフレーム間の隙間を正しく調整できない場合は、ロックシャフトリンケージと吊上げ用ストラップリンケージのいずれかまたは両方が調整範囲外です。適切な調整手順については、John Deere™ 販売店にお問い合わせください。

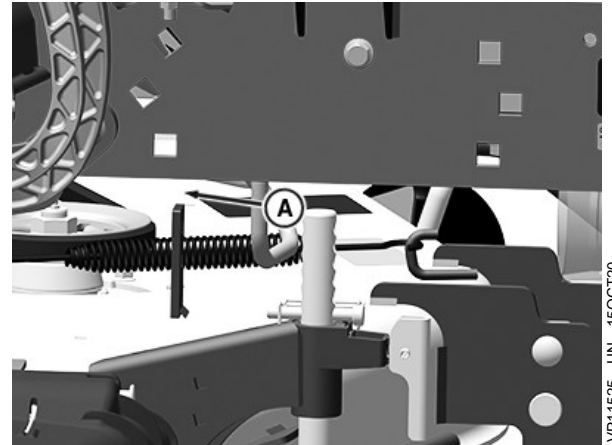
4. モアストップとトラクターフレーム間の隙間が仕様を満たしていない場合 :

- モアデッキを地面まで下げます。
- エンジンを停止し、キーを抜きます。
- 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。

A : 隙間



モアストップ (2 - ファミリトラクター)



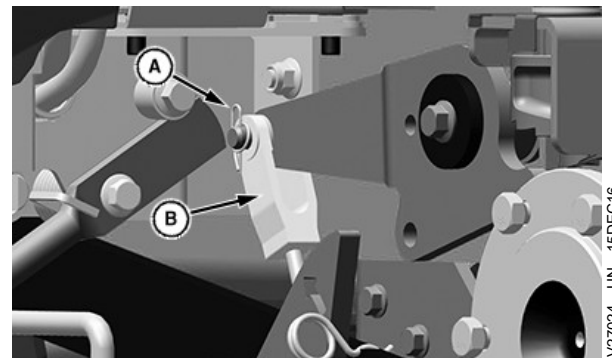
モアストップ (1 - ファミリトラクター)

UP00731,000010D-40-15OCT20-2/4

- 両方のターンバックル (B) をリフトアームに固定しているロックピン (A) とピボットピンを取り外します。
- 隙間を減らすには、ターンバックルアセンブリを同じ回数回して短くします。
- 隙間を増やすには、ターンバックルアセンブリを同じ回数回して長くします。
- ターンバックルをリフトアームに取り付けます。
- モアを完全に上げてエンジンを停止し、キーを抜きます。

A : ロックピン

B : ターンバックル



ターンバックル (MY19 以前)、MY20 以降も同様

UP00731,000010D-40-15OCT20-3/4

次のページへ

- i. モアリフトストップとトラクターフレームの間で、モアリフトストップとトラクターフレーム間の隙間 (A) を測定します。測定値を仕様と比較します。

仕様

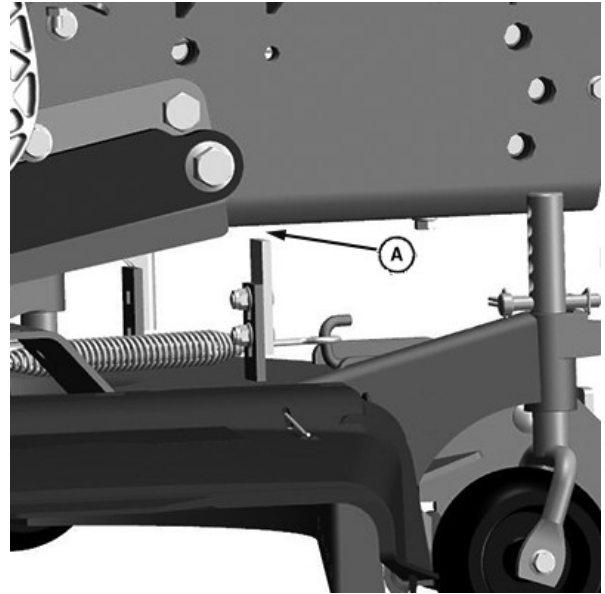
モアリフトストップとトラクターフ

レーム間の隙間 (A) : 距離..... 3 ~ 13 mm
0.125 ~ 0.5 in

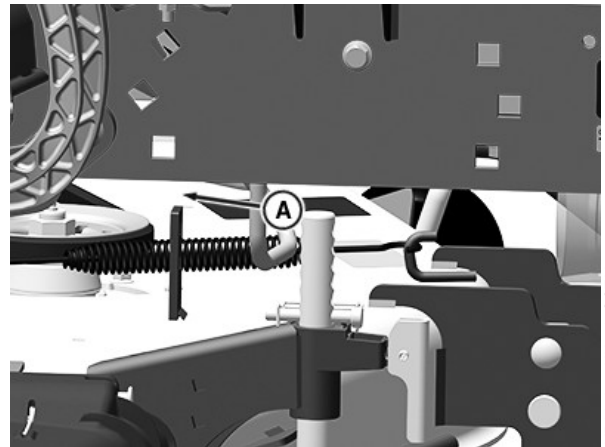
- j. モアストップとトラクターフレーム間の隙間が仕様を満たすまで、手順 a ~ i を繰り返します。

5. 側方と前後の調整手順を実施します。

A : 隙間



モアストップ (2 - ファミリトラクター)



モアストップ (1 - ファミリトラクター)

UP00731,000010D-40-15OCT20-4/4

モアホイールの調整

重要： 損傷を防止してください。モアホイールを不適切に調整すると、モアデッキが損傷する可能性があります。

- 走行中のホイールにモアの重量がかからないようにしてください。
- 刈り高を変更するたびに、ホイール調整を点検してください。

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。

2. モアの刃の接続を解除します。

3. 必要な刈取り高さまでモア高さコントロールノブを調整します。

4. 駐車ブレーキをロックします。

5. エンジンを停止し、キーを抜きます。

6. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。

7. ゲージホイール高さの設定：

次のページへ

UP00731,000010E-40-09DEC16-1/2

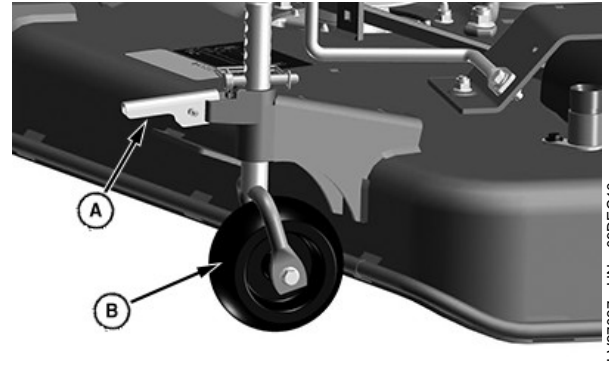
- a. ゲージホイールロック (A) を解放します。
- b. ホイールアセンブリを調整して、ゲージホイールと地面間の距離を 9.5 mm (3/8 in) にします。

重要： 損傷を防止してください。ロックブラケットの上に 1 つ以上の穴が残っていることを確認してください。極端な刈り取り条件では、ホイールを完全に引っ込めて損傷を防止します。

- c. スナップロックピン (B) をゲージホイールブラケットのすぐ上にある穴に取り付けます。
- d. 残りのゲージホイールについても繰り返します。

A : ゲージホイールロック

B : ロックピン



LV27027—UN—09DEC16

UP00731,000010E-40-09DEC16-2/2

操作

モアの上昇と下降

この機械には、機械式または油圧式のモアリフトコントロールシステムを装備できます。両方のシステムで刈取り高さコントロールは同じです。すべてのコントロールを下で説明しています。

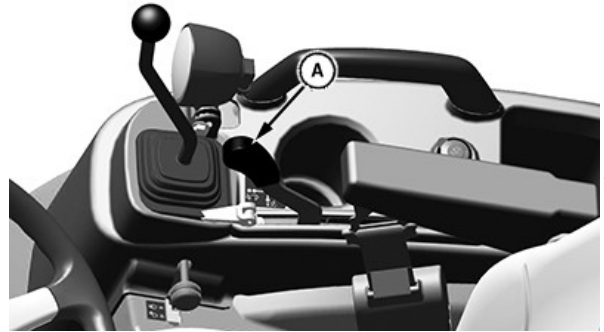
機械式リフトシステム

重要： 機械式リフトシステムの使用時は損傷を防止してください。意図しない動作を防止するため、機械を刈り取り作業に使用する場合は作業機やアタッチメントを 3 点ヒッチに連結しないでください。

UP00731,000010A-40-21DEC16-1/3

機械式リフトキットは、機械のロックシャフトに接続され、ロックシャフトコントロールレバー (A) で操作します。操作手順については、お使いの特定のモデルの取扱説明書を参照してください。

A : ロックシャフトレバー



UP00731,000010A-40-21DEC16-2/3

油圧式モアリフトシステム

油圧式モアリフトシステムは機械のロックシャフトとは無関係に作動し、機械のモアリフトスイッチ (A) で操作します。操作手順については、お使いの特定のモデルの取扱説明書を参照してください。

モアの上昇：

1. モアリフトスイッチを引き上げて、モアを上昇させます。
2. モアリフトスイッチを押し下げて、モアを下降させます。

A : モアリフトスイッチ



UP00731,000010A-40-21DEC16-3/3

刈取り高さの設定

注記： 刈取り高さノブのラベルは、数値または記号のいずれかです。

注記： 刈取り高さダイヤルの数値は参考値です。これらは、ダイヤルとデッキ刈取り高さの 1 対 1 の比率を表していません。

次のページへ

UP00731,000010B-40-15OCT20-1/2

モアの刈取り高さはオペレータの左側のコントロール (A) により調整します。いずれかの種類のリフトシステムを使用して、モアを最高位置まで上昇させて保持し、以下の手順に従ってモア刈取り高さノブを調整します：

- 取り付け (B) - モアの取り外しや取り付けが必要になるたびにコントロールをこの位置まで回して、モアリフト機構を下降させます。

注記： 刈取り高さを必要なレベルに調整した後は、リフトシステムを下降させないでください。

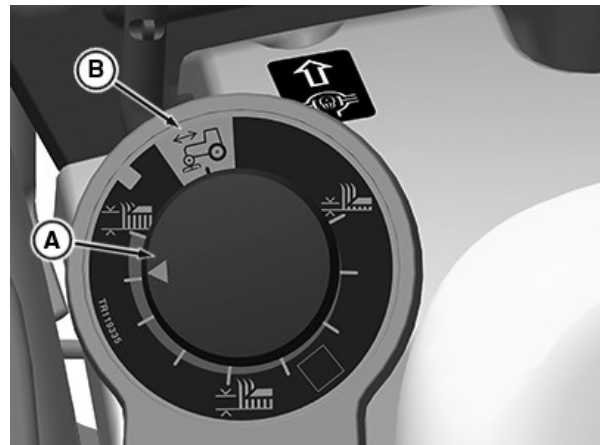
- 刈取り高さ範囲 1～4 または低～高 - コントロールをこの範囲の任意の位置まで回して必要な刈取り高さを選択します。

A：刈取り高さのコントロール B：取り付け位置



LVP11308—UN—09SEP20

数値ラベル (1 - ファミリを图示、2 - ファミリも同様)



LVP11154—UN—19AUG20

記号ラベル (1 - ファミリを图示、2 - ファミリも同様)

UP00731,000010B-40-15OCT20-2/2

モアの接続

1. 機械のオペレータマニュアルに付属のミッド PTO の使用に関する説明を参照してください。

2. 機械のオペレータマニュアルの指示に従ってミッドPTOとモアを接続します。

UP00731,0000069-40-26AUG13-1/1

モアの詰まりの除去

⚠ 注意： けがを防止してください。機械の作動中はアタッチメントを外さないでください。

- 回転しているブレードは危険です。シートから離れて機械やアタッチメントを点検する前に、エンジンを OFF にしてキーを抜き取ってください。
- 飛来物によって大けがをするおそれがあります。ホッパートップを上げたり、シュートを取り外す

前に、すべての機械の部品が停止していることを確認してください。

1. 機械を安全に駐車します。動いている部品がすべて停止してから、機械から降りて機械を点検します。
2. モアデッキの下および排出シュートにごみがないか点検します。
3. ごみを除去して、正常な作動を確認します。

UP00731,000006A-40-06AUG15-1/1

機械に取り付けた状態でのモアの輸送

輸送のために、モア刈取り高さノブで設定可能な最高位置までモアを上げます。

DN39857,0000318-40-15OCT20-1/1

トレーラーによる機械の輸送

輸送の情報については、機械の取扱説明書を参照してください。

UP00731,0000377-40-30JUL15-1/1

取り外しと保管

モアの取り外し

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. 駐車ブレーキをロックします。
3. モアの刃の接続を解除します。
4. モアデッキを降ろすためにトラクターを前方に動かす

ことができること、およびトラクターのホイールを旋回させる前にデッキから完全に後退できる十分なスペースがあることを確認します。

5. トラクターを A レンジ四輪駆動にします。
6. モアデッキを完全に上昇させてゲージホイールのロックを解除します。

UP00731,0000A10-40-15OCT20-1/4

7. ロックピン (A) を取り外して、後部の保管用穴 (B) に配置します。

8. モアデッキを地面まで完全に下ろします。

注記： 後部ロックからすべての圧力が解放されていることを確認するために、デッキを下ろした後、駐車ブレーキをかけて、前進ペダルを少し踏みます。

9. 後部ロック (C) を矢印の方向に前方に押して解除します。モアデッキのロックが固着している場合は、ロックが固着している側を少し後方に引っ張り、次にロックを前方に押します。

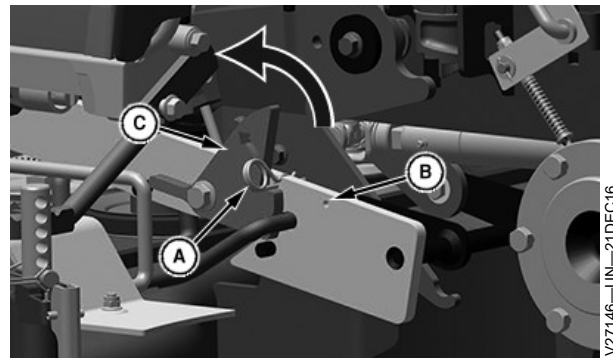
10. トラクターをゆっくりとまっすぐに後退させてモアデッキから離します。

11. ミッド PTO を他の用途に使用する場合：

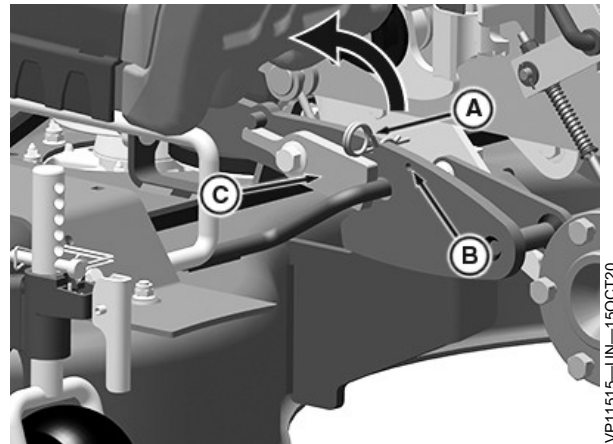
- a. リフトリンクを輸送位置にロックします。
- b. カプラーを引っ張ってミッド PTO からクイックコネクタ駆動軸を取り外します。

A : ロックピン
B : 保管用の穴

C : 後部ロック



後部ロック (MY19 以前)

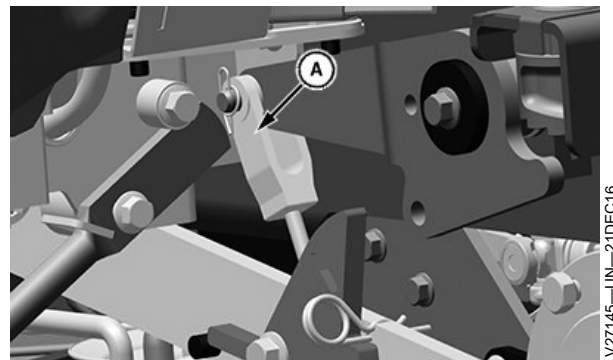


後部ロック (MY20 以降)

UP00731,0000A10-40-15OCT20-2/4

- c. ヨーク (A) をミッドロックシャフトから取り外します。

A : ヨーク



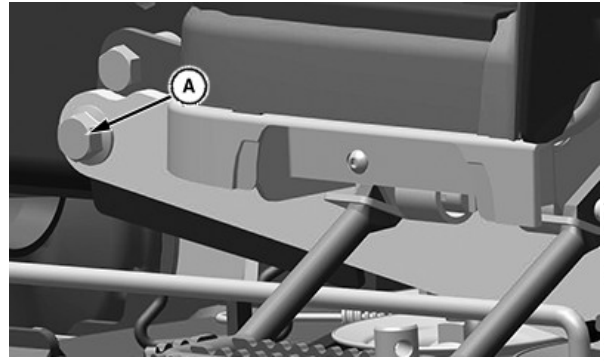
ヨーク (MY19 以前)、MY20 以降も同様

UP00731,0000A10-40-15OCT20-3/4

次のページへ

- d. 後部リフトリンクを両側のブラケットに固定しているボルト (A) とプッシングを取り外します。リフトリンクをトラクターから取り外します。
- e. すべての金具を後部リフトリンクに取り付けた状態にして、後で使用するために保管します。

A : ボルト



LV27147—JN—21DEC16

UP00731,0000A10-40-15OCT20-4/4

モアの保管

⚠ 注意： ブレードは鋭利です。モアデッキを機械に取り付けて保管しないでください。また、ブレードを露出させた状態で機械から取り外さないでください。モアデッキを地面に平らに横たえて保管します。

1. 機械からモアを取り外します。(モアを機械に取り付けて機械を保管する場合は、機械のオペータマニュアルの「機械の保管」を参照してください)。
2. 水圧またはスクレーパを使用してモアの下側を清掃します。
3. ブレードの点検：
 - 切れが鈍くなったブレードは研磨してバランスを取ります。
 - 損傷しているブレードは交換します。

4. デッキ上部およびすべてのシーブの周囲を清掃します。
5. ベルトの状態を点検します。必要に応じて、新品のベルトに交換します。保管状態からモアを復帰させるまで新品のベルトは取り付けしないでください。
6. 摩耗や損傷のある部品は修理または交換します。
7. 錆止めが必要な箇所にタッチアップペイントを塗ります。
8. グリースポイントを潤滑します。
9. ベルトの張力を解放します。
10. 清潔で乾燥した場所にモアを保管します。
11. モアを屋外に保管する場合は、防水カバーで覆います。

UP00731,0000063-40-26AUG13-1/1

整備

整備間隔

10 時間ごと

- 乾燥した条件で操作している場合は、モアからごみを除去します。

25 時間ごと

- スピンドルの潤滑
- ドライブシャフトの潤滑

- モアブレードの点検
- モアベルトの点検

100 時間ごと

- ギアボックスオイルレベルの点検
- モアの洗浄

500 時間ごと

- ギアボックスオイルの交換

UP00731,000006C-40-26AUG13-1/1

グリース

重要： 損傷を防止してください！ 部品の故障や早期摩耗を回避するために、推奨される John Deere グリースを使用してください。推奨 John Deere グリースは、平均気温 $-29 \sim 135^{\circ}\text{C}$ ($-20 \sim 275^{\circ}\text{F}$) の範囲で有効です。この温度範囲外で運転する場合は、特殊用途グリースについて整備取扱店にお問い合わせください。

次のグリースをお勧めします。

- John Deere Multi-Purpose SD Polyurea Grease

- John Deere Multi-Purpose HD Lithium Complex Grease

推奨グリースを使用していない場合は、NLGI Grade 2 の一般的な汎用グリースを使用していることを確認してください。

湿潤または高速条件では、特殊用途用のグリースを使用しなければならない場合があります。詳しくは、整備取扱店にお問い合わせください。

UP00731,000006E-40-26AUG13-1/1

ギアオイル

次のオイル交換までの期間に予期される気温範囲に基づいたオイル粘度を使用してください。

John Deere GL-5 ギア潤滑剤を推奨します。

以下のいずれかに適合する他のオイルも使用できます。

- API整備点検等級GL-5
- MIL規格MIL-L-2105D
- MIL規格MIL-L-2105C
- MIL規格MIL-L-2105B

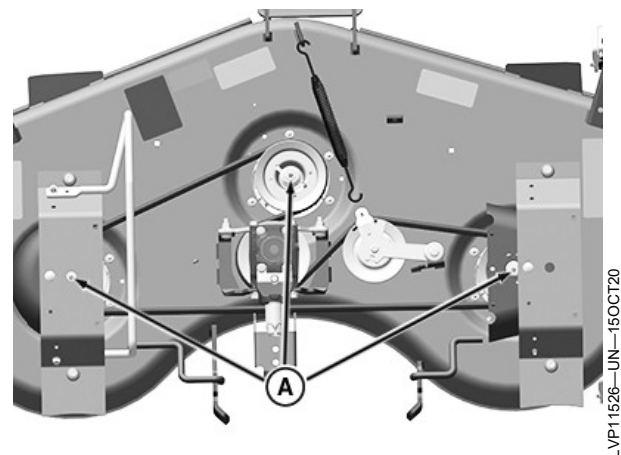
MIL 規格 MIL-L-10324A に適合するオイルは極寒冷地用オイルとして使用できます。

UP00731,000006F-40-26AUG13-1/1

モアの潤滑

1. 推奨グリースをシーブのグリースニップル 3 個 (A) に給油します。

A : シーブのグリースニップル



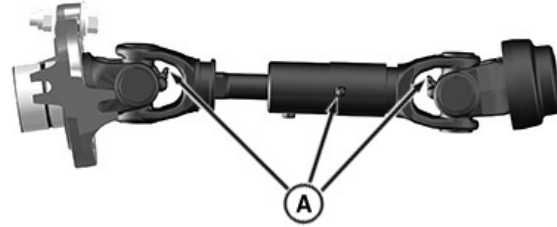
54D モア

次のページへ

UP00731,0000378-40-15OCT20-1/2

2. 推奨潤滑剤をミッド PTO のグリースニップル 3 個 (A) に給油します。

A : ミッド PTO のグリースニップル



LVP11527—UN—15OCT20

UP00731,0000378-40-15OCT20-2/2

ギヤボックスの整備

オイルレベルの点検

1. ギヤボックスの片側からプラグを取り外します。
2. オイルレベルはプラグ穴の下端と一致している必要があります。
3. オイルレベルが低い場合は、推奨オイルを追加します。

4. プラグを取り付けます。

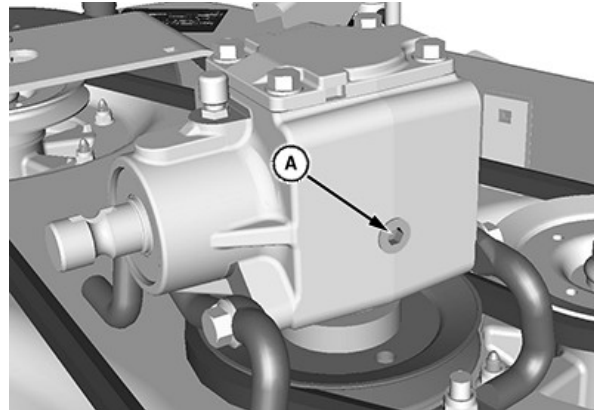
オイルの交換

1. ギヤボックスブラケットと一緒にギヤボックスを取り外します。追加情報については、組み立てセクションを参照してください。

UP00731,0000379-40-30JUL15-1/2

2. ギヤボックスの両側からプラグ (A) を取り外します。
3. ギヤボックスを持ち上げて回転させ、オイルをギヤボックスから排出させます。
4. ベルトをギヤボックスのシープに取り回して、ギヤボックスをデッキの上に下ろします。ギヤボックスブラケットをデッキに固定します。追加情報については、組み立てセクションを参照してください。
5. ギヤボックスのプラグ穴の下端まで推奨オイルを追加します。
6. プラグを取り付けます。

A : プラグ



LV24016—UN—04AUG15

UP00731,0000379-40-30JUL15-2/2

モアベルトの整備

ベルトの取り外し

1. モアを機械から取り外します。

2. 傾斜路の周囲および下部を清掃します。

次のページへ

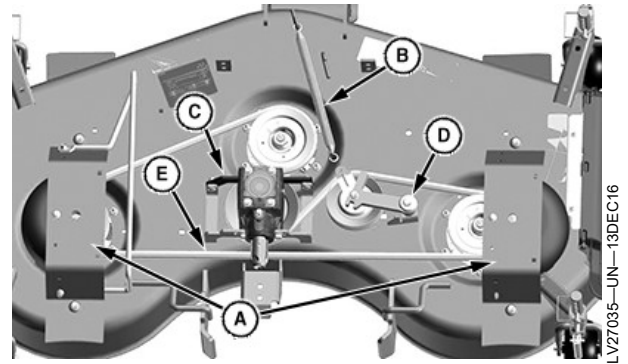
UP00731,000037A-40-15OCT20-1/2

3. 両方の乗入れ傾斜路とシールドを取り外します。
4. スプリング (B) を取り外してベルト張力を解放します。
5. リアギヤボックスサポート (C) を取り外します。
6. テンショナプリーアセンブリを固定しているダストキャップ、スナップリング、平座金 (D) を取り外してプリーアセンブリを取り外します。
7. ベルト (E) をモアから取り外します。

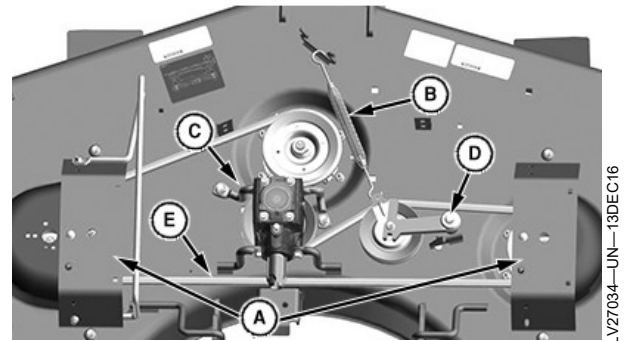
ベルトの取り付け

1. シーブの周囲にベルトを取り付けて図のように取り回します。
2. プリーアセンブリを取り付けて、テンショナプリーアセンブリを固定しているダストキャップ、スナップリング、平座金 (D) を使用して固定します。
3. リアギヤボックスサポート (C) を元のハードウェアを使用して取り付けます。
4. テンショナスプリング (B) を取り付けます。
5. 左右の乗入れ傾斜路 (A) とシールドを取り付けます。

A: 傾斜路
B: スプリング
C: ギヤボックスサポート
D: 座金
E: ベルト



54D モア (MY19 以前)、MY20 以降も同様



60D モア (MY19 以前)、MY20 以降も同様

UP00731,000037A-40-15OCT20-2/2

モアの刃の曲がりの点検

⚠ 注意: けがを防止してください。ブレードは鋭利です。ブレードを取り扱う時、またはブレードの周辺で作業する場合は、必ず手袋を着用してください。

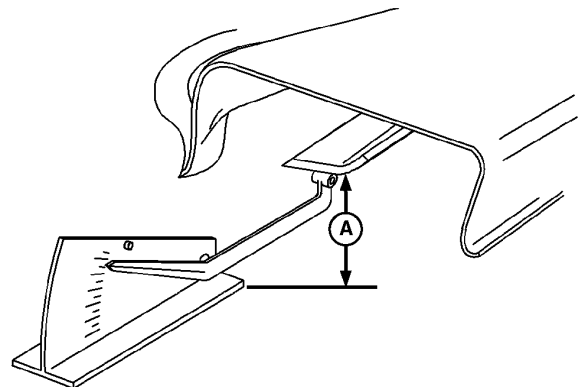
不良な場合はブレードを交換します。絶対にまっすぐにしたり溶接したりしないでください。

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. モアの刃の接続を解除します。
3. モアを完全に上昇させます。
4. 駐車ブレーキをロックします。
5. エンジンを停止します。
6. キーを抜きます。
7. オペレータシートを離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。
8. モアをブロックします。

UP00731,000011A-40-13DEC16-1/2

9. ブレードの選択から水平面までの距離 (A) を定規または John Deere 取扱店で入手できるレベリングゲージを使用して測定します。
10. ブレードを 180° 回転させ、ブレードの他端と水平面の間の距離を測定します。
11. すべてのブレードを点検します。測定値の差が 3 mm (1/8 in) を超えている場合は、新品の刃を取り付けます。

A: 距離 - 刃から水平面まで



UP00731,000011A-40-13DEC16-2/2

モアの刃の取り外しと取り付け

⚠ 注意： けがを防止してください。ブレードは鋭利です。ブレードを取り扱う時、またはブレードの周辺で作業する場合は、必ず手袋を着用してください。

不良な場合はブレードを交換します。絶対にまっすぐにしたり溶接したりしないでください。

モアの刃の取り外し

1. 機械を安全に駐車します。

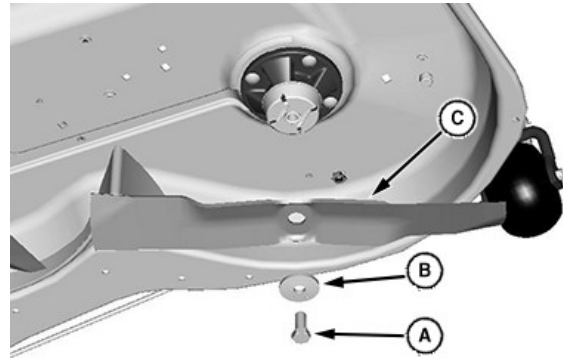
2. モアを機械から取り外します。
3. 適切な吊上げ装置を使用してモアを上昇させ、ブレードにアクセスします。
4. 刃とモアの間にウッドブロックを挿入して、ボルトを取り外すときに刃が回転しないようにします。

UP00731,0000117-40-13DEC16-1/3

5. ボルト (A)、座金 (B)、および刃 (C) を取り外します。

A : ボルト
B : 座金

C : 刃



LV24019—UN—04AUG15

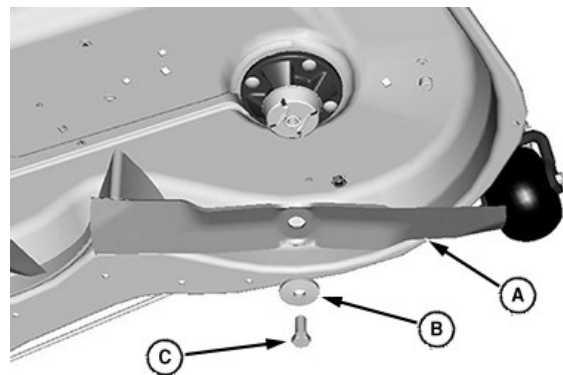
UP00731,0000117-40-13DEC16-2/3

モアの刃の取り付け

1. 刃先を地面に向けて刃 (A)、座金 (B)、およびボルト (C) を取り付けます。
2. 刃とモアの間に木片を挿入して、ボルトを締め付けるときに刃が回転しないようにします。
3. ボルトを 120 N•m (90 lb-ft) のトルクで締め付けます。

A : 刃
B : 座金

C : ボルト



54D デッキ

LV24021—UN—05AUG15

UP00731,0000117-40-13DEC16-3/3

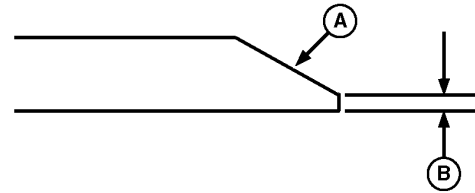
刃の研磨

⚠ 注意： けがを防止してください。回転しているブレードは危険です。モアの調整や整備の前に：

- エンジンが急に始動しないように、スパークプラグワイヤまたはバッテリーのマイナス (-) ケーブルの接続を外してください。
- モアの刃を取り扱うとき、または刃の近くで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

1. グラインダ、やすり、電動ブレードシャープナーを使用してブレードを研磨します。

- 研磨中は本来の先端の斜角 (A) を残します。
- ブレードの刃先は0.40 mm (1/64 in) 未満にする必要があります。



A : 先端の面取り部

B : 刃先

2. 取り付ける前に刃のバランスを取ります。

UP00731,0000118-40-13DEC16-1/1

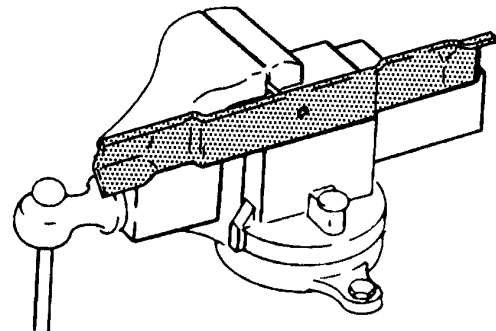
LV18695—JN—20AUG13

刃のバランス調整

1. 刃を清掃します。

UP00731,0000119-40-13DEC16-1/2

2. バイスの釘または縦壁のスタッドボルトにブレードを取り付けます。ブレードを水平にします。バランスが取れていない場合、重い方の端が下がります。
3. 重い方の端部の斜角を研削します。刃先の面取り部を変えないでください。



UP00731,0000119-40-13DEC16-2/2

LV18696—JN—20AUG13

ホイールの交換

1. 機械を傾斜面ではなく水平な場所に駐車します。
2. モアのブレードの接続を解除します。
3. モアを完全に上昇させます。
4. 駐車ブレーキをロックします。

5. エンジンを停止します。

6. キーを抜きます。

7. 運転席を離れる前に、エンジンとすべての可動部が停止するのを待ちます。

次のページへ

UP00731,000037C-40-06AUG15-1/2

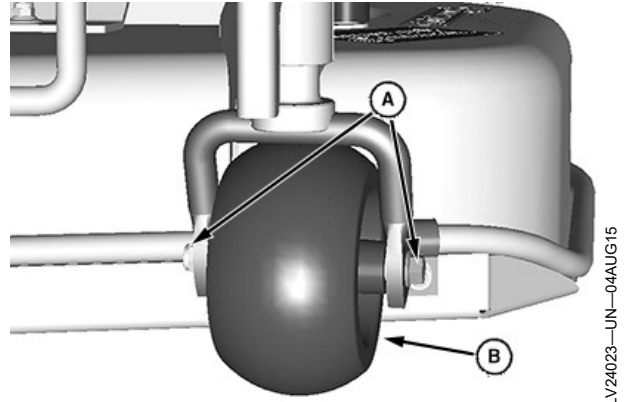
8. ホイール金具 (A) を取り外します。

重要： 損傷を防止してください。ホイール金具を締め付けすぎないでください。金具を締め付けすぎると、ブッシングが損傷します。

9. 新品のホイール (B) と金具を取り付けます。

A : ホイールハードウェア

B : ホイール



UP00731,000037C-40-06AUG15-2/2

シーブの交換

1. スプリング (A) を取り外してベルト張力を解放します。

2. 必要に応じて、乗入れ傾斜路 (B) を取り外します。

3. 交換するシーブのボルト 6 本 (D) を取り外します。

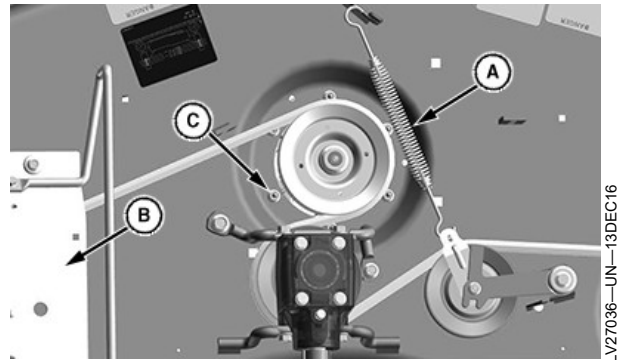
4. シーブを交換して元の金具で固定します。

5. 傾斜路を元の位置に取り付けます (取り外した場合)。

A : スプリング

C : ボルト

B : 傾斜路



MY19 以前のモアデッキ、MY20 以降も同様

UP00731,0000114-40-15OCT20-1/1

トラブルシューティング

トラブルシューティング表の使用

この表に掲載されていない問題が発生する場合は、整備について John Deere™ 販売店にお問い合わせください。

掲載されているすべての原因を確認し、引き続き問題が発生する場合は、John Deere™ 販売店にお問い合わせください。

KN52281,1003F58-40-22AUG12-1/1

モアデッキのトラブルシューティング

症状	点検
排出シュートが詰まる	• ベルトが不適切に取り付けられています。 • 草が濡れすぎています。 • 草が長すぎます。 • エンジンをフルスロットルにしてください。 • デッキの後部が低すぎます。
刈られていない草の区域がある	• 走行速度が速すぎます。 • エンジンをフルスロットルにしてください。 • ブレードの切れが鈍くなっています。 • 刈り高の設定が高すぎます。
ベルトのスリップ	シーブの周りにごみがあります。 ベルトが磨耗しています。 モアが詰まっています。
振動が強すぎる	モアのデッキまたはシーブの周りにごみが堆積しています。 ドライブベルトが損傷しています。 損傷したプーリーまたはプーリーのアライメントがずれています。 ブレードのバランスがとれていません。
刈り取りが不均一	「前後左右のモアレベルの調整の手順」を参照してください。 走行速度が速すぎます。 ブレードが鈍くなっています。 タイヤ空気圧を点検します。 モアホイールを調整します。
後進フットペダルを踏み、アタッチメントを接続すると、モアが停止する	正常な状態。機械の取扱説明書のリバース作業機オプションの情報を参照。
刃が草の先端を刈っている	旋回速度が高すぎます。 地面に背の部分があります。 地面に凹凸があります。 タイヤ空気圧が低い。 刈り高が低すぎます。 ブレードが曲がっています。 モアホイールを調整します。
モアによりトラクターに下向きの負荷がかかる	旋回速度が高すぎます。 地面に背の部分があります。 地面に凹凸があります。 タイヤ空気圧が低い。 刈り高が低すぎます。 ブレードが曲がっています。 モアホイールを調整します。
刈り取りの配分が不均一	刈り高の設定が低すぎます。 刈り速度が速すぎる。 草が濡れすぎています。

UP00731,0000381-40-06AUG15-1/1

モアデッキの接続のトラブルシューティング

症状	点検
リアドラフトアームが完全に下らない	刈取り高さコントロールを取り付け位置に調整し、SCV またはロックシャフトレバーを使用してデッキを上昇 / 下降させます。 モアリフトリンクが高さストップカムの中のステップにも接触していない。 追加情報については、最大刈取り高さの調整を参照してください。
リアラッチが正しく機能していない。	モアの上に運転する前にリアロックアセンブリがロック位置にある必要があります。 リアロックアセンブリがロック位置とロック解除位置だけで停止する。注記：ロックアセンブリが位置の間で停止または固着する場合は、ピボットポイントの潤滑が必要な可能性があります。 リアロックアセンブリと周囲の部品が変形または曲がっていない。 モアの両側でリアリフトアームロッドを完全に下降させます。この機能は、SCV またはロックシャフトコントロールレバーにより制御されます。 追加情報については、モアデッキの取り付けを参照してください。
モアと地面条件が整合していない場合	モアを地盤の固い水平な場所に駐車していることを確認します。固い水平面上に駐車できない場合は、モアの前面の下にボードを配置します。 ゲージホイールがロック解除位置にある。 モアがトラクターの中心にある。 駆動軸の接続が正しく整列している (AutoConnect™ 駆動軸の場合のみ)。 駆動軸がハンガーに正しく取り付けられている (標準型駆動軸の場合のみ)。 フロントウェイトを装備している場合は、取り付けの前に取り外します。完了したらウェイトを元の位置に取り付けます。 追加情報については、モアデッキの取り付けを参照してください。
フロントドラフトアームの接続が正しくない	フロントドラフトリンクとフレームフックの隙間が 2-3mm (.08-.10 in) 以上。ドラフトリンクナットの調整が必要な場合があります。 ロックが解放しないまたは簡単にロックされる場合、フロントドラフトリンクとフレームリンクの隙間を増やす必要がある場合があります。 フロントドラフトリンクヨークの向きが正しく設定されている。 フロントドラフトリンクが適切な高さにあり、フレームフックの底部を引きづっていない。 追加情報については、モアデッキの取り付けを参照してください。

UP00731,0000387-40-06AUG15-1/1

仕様

モアデッキの仕様

54D モアデッキ

モアタイプ.....	マルチディスチャージまたはサイドディスチャージ
カッティングブレード.....	3
全幅	1.74 m (68.5 in)
全長	1.75 m (69 in)
刈り高 ^a	2.5 - 10.2 cm (1 - 4 in)
刈り幅.....	1.37 m (54 in)
モア重量	89 kg (197 lb)
ブレードのボルトのトルク	68 N·m (50 lb-ft)
ギアボックスのオイル容量	136 mL (4.6 oz.)

^a タイヤサイズに応じて異なります。

60D モアデッキ

モアタイプ.....	マルチディスチャージまたはサイドディスチャージ
カッティングブレード.....	3
全幅	1.85 m (72.8 in)
全長	1.82 m (71.6 in)
刈り高 ^a	2.5 - 10.2 cm (1 - 4 in)
刈り幅.....	1.52 m (60 in)
モア重量	117 kg (258 lb)
ブレードのボルトのトルク	122 N·m (90 lb-ft)
ギアボックスのオイル容量	136 mL (4.6 oz.)

^a タイヤサイズに応じて異なります。

UP00731,0000115-40-05JAN17-1/1

整備のお問い合わせ

整備マニュアル

この機械の部品カタログや技術マニュアルのコピーをお求めの場合は、次の連絡先にご連絡ください。

- 米国/カナダ： 1-800-522-7448.
- その他の地域： John Deere 取扱店。

AP43109,00002CF-40-15APR13-1/1

部品

John Deere 取扱店から入手可能な John Deere の高品質部品および潤滑剤をお勧めします。

部品を注文される場合、John Deere 取扱店はお客様の機

械やアタッチメントのシリアル番号や製品識別番号を必要とします。これらの番号は、このマニュアルの「製品識別」セクションに記録した番号です。

AP43109,00002D0-40-15APR13-1/1

整備部品のオンライン注文

インターネット経由の部品の注文と情報については、<http://JDParts.deere.com> にアクセスしてください。

AP43109,00002D1-40-15APR13-1/1

高品質な整備で John Deere 製品の高い品質を維持

お近くの John Deere 取扱店が提供する部品と整備サポートで製品の高い品質を維持できるよう、John Deere ではお客様のご質問や技術的な問題に対応するためのプロセスを提供しています。

お使いの製品に関して問題がある場合は、以下の手順でお問い合わせください。

1. アタッチメント、作業機または装置のオペレータマニュアルをご確認ください。
2. 解決できない問題がある場合は、お近くの John Deere 取扱店にご連絡ください。
3. 北米またはカナダでは、John Deere カスタマーコンタクトにご連絡ください。

- 1-800-537-8233 にお電話のうえ、製品のシリアル番号およびモデルをお知らせください。

AP43109,00002D2-40-15APR13-1/1

索引

	ページ		ページ
き		モアの刃	
ギアオイル	45-1	取り外しと取り付け	45-4
ギヤボックス		モアの刃、バランス	45-5
整備	45-2	モアの刃、曲がりの点検	45-3
く		モアの刃、研磨	45-5
グリース	45-1	モアベルト	
し		整備	45-2
シープ		モアホイール	
交換	45-6	交換	45-5
シグナルワード、理解	10-1	取り付け	15-1
て		調整	30-7
デッキ高さ		モアリフト用油圧ホース、接続	25-4
調整	30-5	モアレベル	
と		調整 - 前後	30-2
トラブルシューティング表、使用	50-1	調整 - 側方	30-1
も		ら	
モア		ラベル	
詰まりの除去	35-2	安全	05-1
取り外し	40-1	漢字	
取り付け	25-1	安全	
潤滑	45-1	騒音対策	10-2
上昇と下降	35-1	刈取りの設定、調整	35-1
接続	35-2	間隔	
保管	40-2	整備	45-1
モアデッキ		互換性	
トラブルシューティング	50-1, 50-2	製品	00-1
		仕様	60-1
		識別番号	00-1
		装置、必要	15-1
		排出シュート	
		取り付け	15-1

